

「医行為の分類に関するアンケート」  
調査結果報告書

平成 25 年 2 月

社団法人全日本病院協会 病院のあり方委員会

## 1. 調査の概要

全日本病院協会では、平成24年9月7日～10月5日の期間で、同時点での厚生労働省「チーム医療推進のための看護業務検討ワーキンググループ」で示された医行為分類に従って、その行為を特定医行為として特定看護師（仮称）による実施の賛否、ならびにチーム医療の観点から本来どの医療職種が実施すべきかについて、病院長並びに看護部門長を対象にアンケート調査を実施した。

本協会の性格上、回答者が民間医療機関、また中小病院が主体となり、この客体は、日本の一般診療・二次救急医療の主体であり、かつ在宅医療・在宅支援など地域包括ケアの主体となりうる対象の現場の意見として、意義深いものと確信する。

調査客体、調査期間、回答数等については、下記のとおりである。

- (1) 調査客体 全日本病院協会全会員病院（2363病院）の病院長及び看護部門長
- (2) 調査期間 平成24年9月7日～10月5日  
           ※回答再確認期間 平成24年10月25日～11月2日
- (3) 回答数（回答率） 病院長 382件（16.2%）  
                           看護部門長 410件（17.4%）
- (4) 開設主体別回答数

開設主体	病院長		看護部門長	
	回答数	割合	回答数	割合
国公立・公的	19	5.0%	21	5.1%
公益法人	19	5.0%	18	4.4%
医療法人	313	81.9%	331	80.7%
個人	12	3.1%	12	2.9%
その他	19	5.0%	28	6.8%
合計	382	100.0%	410	100.0%

- (5) 許可病床規模別回答数

許可病床数	病院長		看護部門長	
	回答数	割合	回答数	割合
0-99床	118	30.9%	121	29.5%
100-199床	145	38.0%	161	39.3%
200-499床	103	27.0%	112	27.3%
500床以上	16	4.2%	16	4.0%
合計	382	100.0%	410	100.0%

\*病院長又は看護部門長のどちらか一方のみ回答の施設があるため、合計数は一致しない。

## 2. 調査結果

### (1) 病院長が特定看護師による包括的指示による実施を不可とした項目

問題となるB 1（行為の侵襲性が相対的に高く、行為の難易度が高いもの）、B 2（行為を実施するタイミング等について判断の難易度が高いもの）の項目を主体として見ると、病院長で不可が可を上回る項目は、不可の回答割合が多い順に以下の項目となる。（表1）

表1 病院長が特定看護師による包括的指示による実施を不可とした行為と回答割合

行為名	不可と回答した割合
非感染創の縫合：皮下組織から筋層まで	71.2%
腐骨除去	68.8%
大動脈バルーンパンピングチューブの抜去	67.8%
血管結紮による止血	62.6%
「一時的ペースメーカー」の抜去	60.7%
PCPS（経皮的心肺補助装置）等補助循環の管理・操作	59.9%
動脈ラインの確保	58.9%
表創（非感染創）の縫合：皮下組織まで	57.1%
PICC（末梢静脈挿入式静脈カテーテル）挿入	56.3%
心臓超音波検査の実施	56.0%
心嚢ドレーン抜去	55.2%
皮下膿瘍の切開・排膿：皮下組織まで	54.5%
「一時的ペースメーカー」の操作・管理	53.4%
頸動脈超音波検査の実施	53.1%
皮膚表面の麻酔	52.9%
巻爪処置（ワイヤーを用いた処置）	52.6%
下肢血管超音波検査の実施	50.5%
腹部超音波検査の実施	50.3%
表在超音波検査の実施	49.7%
熱傷の壊死組織のデブリードマン	49.7%
胸腔ドレーン抜去	49.0%
医療用ホッチキスの使用	47.6%
臨時薬剤（抗けいれん剤（成人））の選択・投与	47.4%
CT、MRI 検査の部位・実施時期の判断	46.9%
経口・経鼻挿管の実施	46.9%
幹細胞移植：接続と滴数の調整	46.9%
投与中薬剤（K、Cl、Na）の病態に応じた調整	46.1%

多くの項目が、観血的、侵襲的処置であった。しかしながら、超音波検査の実施においては、看護師による実施や判断ではなく、むしろチーム医療の中で他の技術職として臨床検査技師、投与中の薬剤の調整においては薬剤師などの活用を検討すべきという意思が示された。

C（行為及び判断の難易度ともに看護師一般が実施可能）、E（医行為に該当しない）項目は概ね特定看護師の実施が可能な医行為と判定されたが、この時点でのD（更に検討が必要）の行為に関しては実施不可とする回答が多かった。

## （2）看護部門長特定看護師による包括的指示による実施を不可とした項目

問題となるB 1、B 2項目を主体に見ると、看護部門長で不可が可を上回る項目は、不可の回答割合が多い順に以下の項目となる。（表2）

表2 看護部門長特定看護師による包括的指示による実施を不可とした項目と回答割合

行為名	不可と回答した割合
大動脈バルーンパンピングチューブの抜去	73.9%
非感染創の縫合:皮下組織から筋層まで	69.3%
「一時的ペースメーカー」の抜去	68.0%
腐骨除去	67.6%
心嚢ドレーン抜去	67.1%
血管結紮による止血	66.3%
動脈ラインの確保	65.1%
PCPS(経皮的心肺補助装置)等補助循環の管理・操作	63.2%
PICC(末梢静脈挿入式静脈カテーテル)挿入	62.0%
「一時的ペースメーカー」の操作・管理	56.6%
幹細胞移植:接続と滴数の調整	56.3%
皮膚表面の麻酔	55.1%
心臓超音波検査の実施	54.6%
胸腔ドレーン抜去	54.4%
表創(非感染創)の縫合:皮下組織まで	53.4%
頸動脈超音波検査の実施	52.9%
小児のCT・MRI検査時の鎮静の実施	51.7%
表在超音波検査の実施	51.2%
抗癌剤等の皮下漏出時のステロイド薬の調整・局所注射の実施	51.0%
下肢血管超音波検査の実施	49.8%
投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた調整	49.3%
投与中薬剤(K、Cl、Na)の病態に応じた調整	48.5%
巻爪処置(ワイヤーを用いた処置)	48.3%
腹部超音波検査の実施	48.0%

熱傷の壊死組織のデブリードマン	48.0%
眼底検査の実施	46.8%

病院長と同様に観血的、侵襲的処置が多くであり、超音波や眼底検査などで、チーム医療として検査技師など技術職の活用を提案するものであった。

病院長と同様に、C、E項目は概ね特定看護師の実施が可能な医行為と判定されたが、この時点でのD行為に関しては実施不可とする回答が多かった。

(3) 病院長と看護部門長の間で特定看護師がB1、B2項目で実施可能としたもので、考え方に有意な差が大きかった順に示すと以下の項目になる。(表3)

表3 行為B1、B2項目について実施可能と回答した病院長と看護部門長の差

行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と 看護部門 長 <sup>b</sup> の差 (a-b)	P値 *5% **1%
		特定看護師による実施					
		可 <sup>a</sup>		可 <sup>b</sup>			
		人数	%	人数	%		
心嚢ドレーン抜去	B1	134	35.1%	94	22.9%	12.2%	**
幹細胞移植:接続と滴数の調整	B2	166	43.5%	142	34.6%	8.8%	**
小児のCT・MRI検査時の鎮静の実施	B2又は C	178	46.6%	160	39.0%	7.6%	*
血流評価検査(SPP)の実施	B1	230	60.2%	216	52.7%	7.5%	*
「一時的ペースメーカー」の抜去	B1	118	30.9%	96	23.4%	7.5%	*
微生物学検査の項目・実施時期の判断	B2	253	66.2%	243	59.3%	7.0%	*
膀胱ろうカテーテルの交換	B1	264	69.1%	260	63.4%	5.7%	*
大動脈バルーンパンピングチューブの抜去	B1	79	20.7%	63	15.4%	5.3%	*
臨時薬剤(抗けいれん剤(成人))の選択・投与	B2	175	45.8%	218	53.2%	-7.4%	*
脱水の程度の判断と輸液による補正	B2	218	57.1%	268	65.4%	-8.3%	*
創傷の陰圧閉鎖療法の実施	B1	213	55.8%	264	64.4%	-8.6%	*
褥瘡の壊死組織のシャープデブリードマン・止血	B1	211	55.2%	276	67.3%	-12.1%	**
皮下膿瘍の切開・排膿:皮下組織まで	B1	149	39.0%	213	52.0%	-12.9%	**
人工呼吸器装着中の患者のウィングスケジュール作成と実施	B2	222	58.1%	303	73.9%	-15.8%	**

ここで、単に侵襲的であり、医療事故や紛争に直結する可能性の高い処置というよりも、より希少で専門的な処置で現場看護師サイドは、可とする率が有意に低い傾向がみられる。

また、同じく侵襲の高い処置であっても、臨床の現場で患者の生命・予後に直結する薬剤投与、創傷処置、人工呼吸器装着中患者のウィニングスケジュール作成と実施においては有意に看護管理者が可とする率が高かった。

### 3. まとめ

- 全日病が行った特定医行為に対するアンケートにおいて、病院長、看護部門長ともに、包括的指示にて、能力認証を受けた看護師（特定看護師（仮称））でも、実施不可とする項目は、より専門的、観血的侵襲的項目であった。
- 検査や薬剤に関連する特定医行為項目においては、チーム医療の観点から、任せられるところは他の技術職に委ねるべきであるという意向が認められた。
- その中で、病院長と看護部門長の間で、実施可能とする項目においてほとんどの項目で統計学的な有意差を認めなかった。この中で、有意な差が認められた項目を検討した。
  - より観血的、侵襲的な処置というよりもより希少で専門的な処置に関しては、看護部門長の方が病院長より可とする率が有意に低かった。
  - 臨床現場で速やかな投与が必要とする薬剤の選択・投与では、医師の手を待つ時間的余裕がない非常時、かつ予後に影響すると認識される場合には看護部門長の方が病院長よりも可とする率が高かった。
  - 褥瘡などの創傷処置では、看護部門長の方が病院長よりも可とする率が高かった。在宅医療の重要性を指摘する議論とともに、看護研修・教育が進んでいることが背景にあると考えられた。
  - 人工呼吸器装着中患者のウィニングスケジュール作成と実施でも、看護部門長の方が病院長よりも可とする率が高かった。この分野の研修が広がっていることが背景にあると考えられた。
- 包括的指示のもとで、能力認証された看護師による特定医行為実施を受け入れることができるかどうかという判断は、現場における病院長側も看護部門長側も、その行為が医学の進歩とともに標準化され、十分に研修機会が存在し、身近に医師と看護師が協働できる項目であるかどうかにかかっていると考えられる。
- したがって、特定医行為は時代とともに推移するものであり、絶対的医行為とされるものでも、標準化や研修機会の多様化とともに特定医行為となり、特定医行為もまた、一般看護師が包括的指示で実施できる行為となりうる。
- この制度の導入議論に必要なことは、医療の標準化と研修機会の多様化であると考えられる。

以上

【添付資料】

- 資料A 結果表【病院長】－特定看護師による実施「不可（×）」の回答割合が多い順
- 資料B 結果表【看護部門長】－特定看護師による実施「不可（×）」の回答割合が多い順
- 資料C 結果表－病院長と看護部門長の回答比較

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	病院長						病院長										■医師 ■看護師 □薬剤師 □技師職 □リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答									
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種										0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%									
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答					
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%							
81	中心静脈カテーテル挿入	D	32	8.4%	311	81.4%	39	10.2%	344	90.1%	12	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	24	6.3%	2	0.5%	90%	6%		
87	胸腔穿刺	D	42	11.0%	296	77.5%	44	11.5%	336	88.0%	18	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	27	7.1%	1	0.3%	88%	7%		
101	関節穿刺	D	49	12.8%	291	76.2%	42	11.0%	327	85.6%	23	6.0%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	28	7.3%	2	0.5%	86%	6%	7%	
85	腹腔穿刺(一時的なカテーテル挿入を含む)	D	52	13.6%	289	75.7%	41	10.7%	328	85.9%	18	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	35	9.2%	0	0.0%	86%	9%		
76	非感染創の縫合:皮下組織から筋層まで	B1	75	19.6%	272	71.2%	35	9.2%	315	82.5%	26	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	40	10.5%	1	0.3%	82%	7%	10%	
1002	腐骨除去	B1	81	21.2%	263	68.8%	38	9.9%	315	82.5%	31	8.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	34	8.9%	1	0.3%	82%	8%	9%	
51	嚥下内視鏡検査の実施	D	79	20.7%	259	67.8%	44	11.5%	294	77.0%	15	3.9%	0	0.0%	26	6.8%	9	2.4%	0	0.0%	32	8.4%	6	1.6%	77%	7%	8%	
96	大動脈バルーンパンピングチューブの抜去	B1	79	20.7%	259	67.8%	44	11.5%	315	82.5%	23	6.0%	1	0.3%	6	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	36	9.4%	1	0.3%	82%	6%	9%	
138	救急時の輸液路確保目的の骨髄穿刺(小児)	D	95	24.9%	242	63.4%	45	11.8%	296	77.5%	40	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	43	11.3%	3	0.8%	77%	10%	11%	
1004	血管結紮による止血	B1又はB2	104	27.2%	239	62.6%	39	10.2%	301	78.8%	39	10.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	37	9.7%	4	1.0%	79%	10%	10%	
99	小児の臍カテ:臍動脈の輸液路確保	D	96	25.1%	238	62.3%	48	12.6%	300	78.5%	39	10.2%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	40	10.5%	1	0.3%	79%	10%	10%	
94	「一時的ペースメーカー」の抜去	B1	118	30.9%	232	60.7%	32	8.4%	281	73.6%	52	13.6%	0	0.0%	6	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	41	10.7%	2	0.5%	74%	14%	11%	
65	小児の人工呼吸器の選択:HFO(高頻度振動換気法)対	D	117	30.6%	229	59.9%	36	9.4%	287	75.1%	37	9.7%	0	0.0%	10	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	3	0.8%	75%	10%	12%	
95	PCPS(経皮的心肺補助装置)等補助循環の管理・操作	B1	116	30.4%	229	59.9%	37	9.7%	255	66.8%	30	7.9%	0	0.0%	47	12.3%	0	0.0%	0	0.0%	42	11.0%	8	2.1%	67%	8%	12%	11%
79	動脈ラインの確保	B1	125	32.7%	225	58.9%	32	8.4%	285	74.6%	45	11.8%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	48	12.6%	2	0.5%	75%	12%	13%	
75	表創(非感染創)の縫合:皮下組織まで	B1	138	36.1%	218	57.1%	26	6.8%	280	73.3%	48	12.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	53	13.9%	1	0.3%	73%	13%	14%	
80	PICC(末梢静脈挿入式静脈カテーテル)挿入	B1	134	35.1%	215	56.3%	33	8.6%	269	70.4%	66	17.3%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	43	11.3%	2	0.5%	70%	17%	11%	
21	心臓超音波検査の実施	B1又はB2	135	35.3%	214	56.0%	33	8.6%	84	22.0%	9	2.4%	1	0.3%	254	66.5%	0	0.0%	0	0.0%	18	4.7%	16	4.2%	22%	66%		
90	心嚢ドレーン抜去	B1	134	35.1%	211	55.2%	37	9.7%	258	67.5%	70	18.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	52	13.6%	2	0.5%	68%	18%	14%	
73	皮下膿瘍の切開・排膿:皮下組織まで	B1	149	39.0%	208	54.5%	25	6.5%	264	69.1%	67	17.5%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	49	12.8%	1	0.3%	69%	18%	13%	
118	術中の麻酔・呼吸・循環管理(麻酔深度の調節、薬剤・酸素)	D	135	35.3%	208	54.5%	39	10.2%	278	72.8%	66	17.3%	0	0.0%	4	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	31	8.1%	3	0.8%	73%	17%	8%	
93	「一時的ペースメーカー」の操作・管理	B2	145	38.0%	204	53.4%	33	8.6%	253	66.2%	51	13.4%	0	0.0%	31	8.1%	0	0.0%	0	0.0%	43	11.3%	4	1.0%	66%	13%	8%	11%
23-2	頸動脈超音波検査の実施	B1又はB2	146	38.2%	203	53.1%	33	8.6%	62	16.2%	7	1.8%	2	0.5%	277	72.5%	0	0.0%	0	0.0%	22	5.8%	12	3.1%	16%	73%	6%	
14	IVR(InterventionalRadiology)時の動脈穿刺、カテーテル挿入	D	147	38.5%	202	52.9%	33	8.6%	244	63.9%	80	20.9%	0	0.0%	9	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	44	11.5%	5	1.3%	64%	21%	12%	
124	皮膚表面の麻酔	B1	147	38.5%	202	52.9%	33	8.6%	267	69.9%	66	17.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	47	12.3%	2	0.5%	70%	17%	12%	
71-2	巻爪処置(ワイヤーを用いた処置)	B1	151	39.5%	201	52.6%	30	7.9%	261	68.3%	72	18.8%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%	43	11.3%	3	0.8%	68%	19%	11%	
25-2	下肢血管超音波検査の実施	B1又はB2	156	40.8%	193	50.5%	33	8.6%	56	14.7%	11	2.9%	1	0.3%	278	72.8%	0	0.0%	0	0.0%	21	5.5%	15	3.9%	15%	73%	5%	
18	腹部超音波検査の実施	B1又はB2	161	42.1%	192	50.3%	29	7.6%	76	19.9%	15	3.9%	1	0.3%	246	64.4%	0	0.0%	0	0.0%	28	7.3%	16	4.2%	20%	64%	7%	
24-2	表在超音波検査の実施	B1又はB2	157	41.1%	190	49.7%	35	9.2%	53	13.9%	9	2.4%	1	0.3%	281	73.6%	0	0.0%	0	0.0%	26	6.8%	12	3.1%	14%	74%	7%	
1001	熱傷の壊死組織のデブリードマン	B1	157	41.1%	190	49.7%	35	9.2%	256	67.0%	79	20.7%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	43	11.3%	2	0.5%	67%	21%	11%	
88	胸腔ドレーン抜去	B1	163	42.7%	187	49.0%	32	8.4%	247	64.7%	83	21.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	51	13.4%	1	0.3%	65%	22%	13%	
77	医療用ホットキスの使用	B1	173	45.3%	182	47.6%	27	7.1%	251	65.7%	77	20.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	53	13.9%	1	0.3%	66%	20%	14%	
1005-1	臨時薬剤(抗いれん剤(成人))の選択・投与	B2	175	45.8%	181	47.4%	26	6.8%	197	51.6%	102	26.7%	29	7.6%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	45	11.8%	8	2.1%	52%	27%	8%	12%
11	CT、MRI検査の部位・実施時期の判断	B2	177	46.3%	179	46.9%	26	6.8%	216	56.5%	59	15.4%	0	0.0%	48	12.6%	0	0.0%	1	0.3%	51	13.4%	7	1.8%	57%	15%	13%	13%
60	経口・経鼻挿管の実施	B1	176	46.1%	179	46.9%	27	7.1%	260	68.1%	76	19.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	42	11.0%	4	1.0%	68%	20%	11%	
100	幹細胞移植:接続と滴数の調整	B2	166	43.5%	179	46.9%	37	9.7%	229	59.9%	95	24.9%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	54	14.1%	2	0.5%	60%	25%	14%	
151-1	投与中薬剤(K、Cl、Na)の病態に応じた調整	B2	172	45.0%	176	46.1%	34	8.9%	206	53.9%	75	19.6%	54	14.1%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	38	9.9%	7	1.8%	54%	20%	14%	10%
109・110・112)-2	胃ろう・腸ろうチューブ、胃ろうポタンの交換	B1	182	47.6%	175	45.8%	25	6.5%	231	60.5%	100	26.2%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	5	1.3%	60%	26%	12%	
176-1	血中濃度モニタリングに対応した抗不整脈剤の使用	D	173	45.3%	174	45.5%	35	9.2%	213	55.8%	62	16.2%	62	16.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	42	11.0%	3	0.8%	56%	16%	16%	11%
178-1	抗癌剤等の皮下漏出時のステロイド薬の調整・局所注射の実	B2	174	45.5%	172	45.0%	36	9.4%	210	55.0%	87	22.8%	29	7.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	51	13.4%	5	1.3%	55%	23%	8%	13%
12	CT、MRI検査の画像診断の補助	E	177	46.3%	169	44.2%	35	9.2%	120	31.4%	39	10.2%	1	0.3%	168	44.0%	0	0.0%	8	2.1%	38	9.9%	8	2.1%	31%	10%	44%	10%
98	小児のCT・MRI検査時の鎮静の実施	B2又はC	178	46.6%	169	44.2%	35	9.2%	221	57.9%	109	28.5%	2	0.5%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	46	12.0%	2	0.5%	58%	29%	12%	



「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	病院長						病院長												■医師 ■看護師 □薬剤師 □技師職 □リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答									
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種												0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%									
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答							
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%									
150-1	投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた調整	B2	177	46.3%	168	44.0%	37	9.7%	201	52.6%	84	22.0%	36	9.4%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	56	14.7%	4	1.0%						
10	単純X線撮影の画像診断の補助	E	187	49.0%	165	43.2%	29	7.6%	112	29.3%	41	10.7%	2	0.5%	162	42.4%	0	0.0%	9	2.4%	42	11.0%	14	3.7%						
2	直接動脈穿刺による採血	B1	199	52.1%	163	42.7%	20	5.2%	243	63.6%	96	25.1%	1	0.3%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	38	9.9%	2	0.5%						
20	心臓超音波検査の実施時期の判断	B2	199	52.1%	162	42.4%	21	5.5%	171	44.8%	68	17.8%	0	0.0%	88	23.0%	0	0.0%	0	0.0%	46	12.0%	9	2.4%						
61	経口・経鼻挿管チューブの抜管	B1	200	52.4%	162	42.4%	20	5.2%	240	62.8%	90	23.6%	1	0.3%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	47	12.3%	2	0.5%						
26-2	術後下肢動脈ドップラー検査の実施	C	189	49.5%	161	42.1%	32	8.4%	51	13.4%	44	11.5%	0	0.0%	242	63.4%	0	0.0%	0	0.0%	28	7.3%	17	4.5%						
92	創部ドレーン短切(カット)	D	192	50.3%	160	41.9%	30	7.9%	221	57.9%	108	28.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	50	13.1%	3	0.8%						
53	眼底検査の実施	B1又はC	188	49.2%	159	41.6%	35	9.2%	100	26.2%	31	8.1%	0	0.0%	187	49.0%	1	0.3%	1	0.3%	36	9.4%	26	6.8%						
145	乳がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係るものを除く)	D	188	49.2%	159	41.6%	35	9.2%	219	57.3%	96	25.1%	0	0.0%	8	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	54	14.1%	5	1.3%						
142	子宮頸がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係る)	D	187	49.0%	156	40.8%	39	10.2%	215	56.3%	101	26.4%	0	0.0%	13	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	50	13.1%	3	0.8%						
23-1	頸動脈超音波検査の実施時期の判断	B2	201	52.6%	155	40.6%	26	6.8%	151	39.5%	67	17.5%	0	0.0%	106	27.7%	0	0.0%	0	0.0%	48	12.6%	10	2.6%						
24-1	表在超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	204	53.4%	153	40.1%	25	6.5%	156	40.8%	70	18.3%	1	0.3%	105	27.5%	0	0.0%	0	0.0%	46	12.0%	4	1.0%						
25-1	下肢血管超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	207	54.2%	152	39.8%	23	6.0%	147	38.5%	75	19.6%	1	0.3%	107	28.0%	0	0.0%	0	0.0%	43	11.3%	9	2.4%						
147-1	投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた調整	B2	197	51.6%	152	39.8%	33	8.6%	170	44.5%	83	21.7%	73	19.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	42	11.0%	14	3.7%						
152-1	投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた調整	B2	196	51.3%	152	39.8%	34	8.9%	197	51.6%	104	27.2%	35	9.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	40	10.5%	6	1.6%						
43	膀胱内圧測定の実施	B1	202	52.9%	150	39.3%	30	7.9%	180	47.1%	104	27.2%	2	0.5%	47	12.3%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	4	1.0%						
180-1	副作用症状による薬剤の投与量の調整	C	198	51.8%	150	39.3%	34	8.9%	178	46.8%	105	27.5%	57	14.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	37	9.7%	5	1.3%						
22	心臓超音波検査の画像診断の補助	E	203	53.1%	149	39.0%	30	7.9%	53	13.9%	30	7.9%	2	0.5%	228	59.7%	0	0.0%	11	2.9%	43	11.3%	15	3.9%						
137	血液透析・CHDF(持続的血液濾過透析)の操作、管理	B1	201	52.6%	148	38.7%	33	8.6%	172	45.0%	60	15.7%	1	0.3%	84	22.0%	0	0.0%	0	0.0%	48	12.6%	17	4.5%						
182	硬膜外チューブからの鎮痛剤の投与、投与量の調整	B2	208	54.5%	146	38.2%	28	7.3%	184	48.2%	133	34.8%	13	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	48	12.6%	4	1.0%						
66	NPPV(非侵襲的陽圧換気療法)開始、中止、モード設定	B2	212	55.5%	145	38.0%	25	6.5%	214	56.0%	96	25.1%	0	0.0%	14	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	52	13.6%	6	1.6%						
63	人工呼吸管理下の鎮静管理	B2又はC	211	55.2%	144	37.7%	27	7.1%	206	53.9%	127	33.2%	6	1.6%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	38	9.9%	3	0.8%						
64	人工呼吸器装着中の患者のウィニングスケジュール作成と	B2	222	58.1%	144	37.7%	16	4.2%	207	54.2%	95	24.9%	0	0.0%	20	5.2%	2	0.5%	0	0.0%	49	12.8%	9	2.4%						
(69・70)-2	褥瘡の壊死組織のシャープデブリドマン・止血	B1	211	55.2%	144	37.7%	27	7.1%	227	59.4%	101	26.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	51	13.4%	3	0.8%						
19	腹部超音波検査の画像診断の補助	E	203	53.1%	143	37.4%	36	9.4%	52	13.6%	43	11.3%	1	0.3%	223	58.4%	0	0.0%	8	2.1%	42	11.0%	13	3.4%						
170-1	臨時薬剤(抗精神病薬)の選択・投与	B2又はC	213	55.8%	142	37.2%	27	7.1%	149	39.0%	124	32.5%	57	14.9%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	38	9.9%	13	3.4%						
74	創傷の陰圧閉鎖療法の実施	B1	213	55.8%	141	36.9%	28	7.3%	193	50.5%	130	34.0%	0	0.0%	2	0.5%	1	0.3%	0	0.0%	55	14.4%	1	0.3%						
153-1	投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた調整	B2	210	55.0%	141	36.9%	31	8.1%	180	47.1%	103	27.0%	42	11.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	11	2.9%						
154-1	投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた調整	B2	211	55.2%	141	36.9%	30	7.9%	180	47.1%	93	24.3%	53	13.9%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	41	10.7%	13	3.4%						
165-1	臨時薬剤(抗けいれん剤(小児))の選択・投与	B2	211	55.2%	137	35.9%	34	8.9%	155	40.6%	108	28.3%	60	15.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	49	12.8%	10	2.6%						
9	単純X線撮影の部位・実施時期の判断	B2	224	58.6%	136	35.6%	21	5.5%	183	47.9%	89	23.3%	0	0.0%	53	13.9%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	12	3.1%						
133	脱水の程度の判断と輸液による補正	B2	218	57.1%	135	35.3%	29	7.6%	215	56.3%	108	28.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	56	14.7%	2	0.5%						
184-1	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用	B2	218	57.1%	134	35.1%	30	7.9%	193	50.5%	95	24.9%	31	8.1%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	48	12.6%	13	3.4%						
174-1	臨時薬剤(抗菌薬)の投与	B2又はC	221	57.9%	133	34.8%	28	7.3%	157	41.1%	129	33.8%	47	12.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	41	10.7%	7	1.8%						
194	在宅で終末期ケアを実施してきた患者の死亡確認	B2	220	57.6%	133	34.8%	29	7.6%	188	49.2%	134	35.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	55	14.4%	4	1.0%						
17	腹部超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	228	59.7%	132	34.6%	22	5.8%	162	42.4%	83	21.7%	1	0.3%	79	20.7%	0	0.0%	0	0.0%	47	12.3%	10	2.6%						
185-1	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用	B2	220	57.6%	132	34.6%	30	7.9%	175	45.8%	94	24.6%	53	13.9%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	13	3.4%						
42	膀胱内圧測定の実施時期の判断	B2	227	59.4%	130	34.0%	25	6.5%	168	44.0%	125	32.7%	1	0.3%	29	7.6%	1	0.3%	0	0.0%	53	13.9%	5	1.3%						
62	人工呼吸器モードの設定条件の判断	B2	234	61.3%	130	34.0%	18	4.7%	189	49.5%	97	25.4%	1	0.3%	32	8.4%	0	0.0%	0	0.0%	52	13.6%	11	2.9%						
131	血糖値に応じたインスリン投与量の判断	B2	231	60.5%	129	33.8%	22	5.8%	189	49.5%	124	32.5%	12	3.1%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	51	13.4%	5	1.3%						
173-1	臨時薬剤(感染徴候時の薬物)の投与	B2又はC	227	59.4%	127	33.2%	28	7.3%	156	40.8%	124	32.5%	45	11.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	49	12.8%	8	2.1%						
6	治療効果を評価するための検体検査の項目・実施時期の判断	B2	234	61.3%	125	32.7%	23	6.0%	195	51.0%	91	23.8%	24	6.3%	9	2.4%	0	0.0%	1	0.3%	52	13.6%	10	2.6%						

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	病院長						病院長						■医師 ■看護師 □薬剤師 □技師職 □リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答													
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)			2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種			医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答					
			可(○) 人数	%	不可(×) 人数	%	未回答 人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%				
26-1	術後下肢動脈ドップラー検査の実施時期の判断	C	233	61.0%	125	32.7%	24	6.3%	128	33.5%	92	24.1%	1	0.3%	102	26.7%	0	0.0%	0	0.0%	47	12.3%	12	3.1%	34%	24%	27%	12%
38	薬物血中濃度検査(TDM)の実施時期の判断	B2	237	62.0%	124	32.5%	21	5.5%	114	29.8%	66	17.3%	126	33.0%	19	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	41	10.7%	16	4.2%	30%	17%	33%	11%
50	嚥下内視鏡検査の実施時期の判断	D	230	60.2%	124	32.5%	28	7.3%	163	42.7%	93	24.3%	0	0.0%	14	3.7%	52	13.6%	0	0.0%	45	11.8%	15	3.9%	43%	24%	14%	12%
49	嚥下造影の実施時期の判断	B2	236	61.8%	123	32.2%	23	6.0%	152	39.8%	85	22.3%	0	0.0%	22	5.8%	67	17.5%	1	0.3%	46	12.0%	9	2.4%	40%	22%	6%	12%
83	尿管・胆管チューブの管理・洗浄	D	230	60.2%	122	31.9%	30	7.9%	174	45.5%	143	37.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	61	16.0%	4	1.0%	46%	37%		16%
171-1	臨時薬剤(抗不安薬)の選択・投与	B2又はC	235	61.5%	122	31.9%	25	6.5%	133	34.8%	137	35.9%	60	15.7%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	37	9.7%	14	3.7%	35%	36%	16%	10%
177-1	化学療法副作用出現時の症状緩和の薬剤選択、処置	D	231	60.5%	122	31.9%	29	7.6%	157	41.1%	116	30.4%	47	12.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	53	13.9%	9	2.4%	41%	30%	12%	14%
143	前立腺がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係る)	D	223	58.4%	121	31.7%	38	9.9%	173	45.3%	133	34.8%	0	0.0%	13	3.4%	0	0.0%	3	0.8%	55	14.4%	5	1.3%	45%	35%		14%
146	投与中薬剤(高脂血症用剤)の病態に応じた変更の提案	E	229	59.9%	120	31.4%	33	8.6%	88	23.0%	69	18.1%	164	42.9%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	41	10.7%	17	4.5%	23%	18%	43%	11%
175-1	投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の病態に応じた調整	B2又はC	231	60.5%	119	31.2%	32	8.4%	159	41.6%	129	33.8%	44	11.5%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	40	10.5%	8	2.1%	42%	34%	12%	10%
45-2	血流評価検査(SPP)の実施	B1	230	60.2%	118	30.9%	34	8.9%	70	18.3%	44	11.5%	1	0.3%	217	56.8%	1	0.3%	0	0.0%	31	8.1%	18	4.7%	18%	12%	57%	8%
91	創部ドレーン抜去	B1	242	63.4%	118	30.9%	22	5.8%	181	47.4%	140	36.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	59	15.4%	2	0.5%	47%	37%		15%
40	直腸内圧測定・肛門内圧測定の実施時期の判断	B2	244	63.9%	117	30.6%	21	5.5%	155	40.6%	134	35.1%	1	0.3%	26	6.8%	2	0.5%	0	0.0%	58	15.2%	6	1.6%	41%	35%	7%	15%
186-1	がんの転移・浸潤に伴う苦痛症状のための薬剤の選択・投与	B2	239	62.6%	117	30.6%	26	6.8%	160	41.9%	123	32.2%	40	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	48	12.6%	11	2.9%	42%	32%	10%	13%
166-1	臨時薬剤(インフルエンザ薬)の選択・投与	B2	240	62.8%	116	30.4%	26	6.8%	147	38.5%	109	28.5%	66	17.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	47	12.3%	12	3.1%	38%	29%	17%	12%
8	手術前検査の項目・実施時期の判断	B2	249	65.2%	114	29.8%	19	5.0%	177	46.3%	139	36.4%	0	0.0%	9	2.4%	0	0.0%	1	0.3%	52	13.6%	4	1.0%	46%	36%		14%
52	眼底検査の実施時期の判断	B2	243	63.6%	114	29.8%	25	6.5%	157	41.1%	113	29.6%	0	0.0%	45	11.8%	1	0.3%	1	0.3%	57	14.9%	8	2.1%	41%	30%	12%	15%
86	腹腔ドレーン抜去(腹腔穿刺後の抜針含む)	B1	248	64.9%	114	29.8%	20	5.2%	174	45.5%	149	39.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	56	14.7%	3	0.8%	46%	39%		15%
123	硬膜外チューブの抜去	B1	243	63.6%	114	29.8%	25	6.5%	177	46.3%	150	39.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	53	13.9%	2	0.5%	46%	39%		14%
4	診療の優先順位の判断のために必要な検体検査の項目の判断	B2	253	66.2%	112	29.3%	17	4.5%	192	50.3%	126	33.0%	0	0.0%	8	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	50	13.1%	6	1.6%	50%	33%		13%
5	検体検査結果に基づく診療の優先順位の判断	C	244	63.9%	112	29.3%	26	6.8%	177	46.3%	147	38.5%	1	0.3%	6	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	43	11.3%	8	2.1%	46%	38%		11%
41	直腸内圧測定・肛門内圧測定の実施	B1	246	64.4%	112	29.3%	24	6.3%	133	34.8%	124	32.5%	2	0.5%	64	16.8%	2	0.5%	0	0.0%	48	12.6%	9	2.4%	35%	32%	17%	13%
33	薬剤感受性検査の項目・実施時期の判断	B2	248	64.9%	111	29.1%	23	6.0%	124	32.5%	79	20.7%	74	19.4%	42	11.0%	0	0.0%	1	0.3%	44	11.5%	18	4.7%	32%	21%	19%	12%
89	胸腔ドレーン低圧持続吸引中の吸引圧の設定・変更	B2	249	65.2%	111	29.1%	22	5.8%	180	47.1%	129	33.8%	0	0.0%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	65	17.0%	5	1.3%	47%	34%		17%
147-2	投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた変更の提案	E	235	61.5%	111	29.1%	36	9.4%	76	19.9%	77	20.2%	165	43.2%	3	0.8%	0	0.0%	1	0.3%	42	11.0%	18	4.7%	20%	20%	43%	11%
148	投与中薬剤(糖尿病治療薬)の病態に応じた変更の提案	E	237	62.0%	111	29.1%	34	8.9%	78	20.4%	83	21.7%	159	41.6%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	41	10.7%	18	4.7%	20%	22%	42%	11%
45-1	血流評価検査(ABI/PWV)の実施	C	240	62.8%	110	28.8%	32	8.4%	58	15.2%	44	11.5%	2	0.5%	229	59.9%	1	0.3%	0	0.0%	28	7.3%	20	5.2%	15%	12%	60%	7%
54	眼底検査結果に基づく診断の補助	E	235	61.5%	110	28.8%	37	9.7%	75	19.6%	61	16.0%	1	0.3%	159	41.6%	1	0.3%	13	3.4%	56	14.7%	16	4.2%	20%	16%	42%	15%
57	気管カニューレの選択・交換	B1	253	66.2%	110	28.8%	19	5.0%	168	44.0%	157	41.1%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	52	13.6%	4	1.0%	44%	41%		14%
179-1	放射線治療による副作用出現時の外用薬の選択・使用	B2又はC	245	64.1%	109	28.5%	28	7.3%	142	37.2%	138	36.1%	35	9.2%	4	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	54	14.1%	9	2.4%	37%	36%	9%	14%
149	投与中薬剤(排尿障害治療薬)の病態に応じた変更の提案	E	239	62.6%	108	28.3%	35	9.2%	76	19.9%	84	22.0%	159	41.6%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	42	11.0%	18	4.7%	20%	22%	42%	11%
44	血流評価検査(ABI/PWV/SPP)の項目・実施	B2	256	67.0%	107	28.0%	19	5.0%	137	35.9%	108	28.3%	2	0.5%	70	18.3%	1	0.3%	0	0.0%	54	14.1%	10	2.6%	36%	28%	18%	14%
36	微生物学検査の項目・実施時期の判断	B2	253	66.2%	106	27.7%	23	6.0%	149	39.0%	104	27.2%	14	3.7%	57	14.9%	0	0.0%	1	0.3%	48	12.6%	9	2.4%	39%	27%	15%	13%
39	スパイロメトリーの項目・実施時期の判断	B2	257	67.3%	104	27.2%	21	5.5%	139	36.4%	107	28.0%	4	1.0%	65	17.0%	1	0.3%	0	0.0%	50	13.1%	16	4.2%	36%	28%	17%	13%
55	ACT(活性化凝固時間)測定の実施時期の判断	C	251	65.7%	102	26.7%	29	7.6%	142	37.2%	115	30.1%	17	4.5%	50	13.1%	0	0.0%	0	0.0%	46	12.0%	12	3.1%	37%	30%	13%	12%
34	真菌検査の実施時期の判断	B2	259	67.8%	101	26.4%	22	5.8%	135	35.3%	126	33.0%	19	5.0%	44	11.5%	0	0.0%	1	0.3%	47	12.3%	10	2.6%	35%	33%	12%	12%
193	他科・他院への診療情報提供書作成(紹介および返信)	E	247	64.7%	101	26.4%	34	8.9%	147	38.5%	100	26.2%	0	0.0%	18	4.7%	4	1.0%	46	12.0%	55	14.4%	12	3.1%	38%	26%	17%	14%
176-2	血中濃度モニタリングに対応した抗不整脈剤の提案	E	248	64.9%	100	26.2%	34	8.9%	87	22.8%	73	19.1%	160	41.9%	4	1.0%	0	0.0%	1	0.3%	41	10.7%	16	4.2%	23%	19%	42%	11%
108	小児の経口電解質液の開始と濃度、量の判断	E	251	65.7%	99	25.9%	32	8.4%	147	38.5%	153	40.1%	8	2.1%	8	2.1%	0	0.0%	1	0.3%	56	14.7%	9	2.4%	38%	40%		15%
150-2	投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた変更の提案	E	245	64.1%	99	25.9%	38	9.9%	96	25.1%	103	27.0%	112	29.3%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	53	13.9%	15	3.9%	25%	27%	29%	14%
151-2	投与中薬剤(K, Cl, Na)の病態に応じた変更の提案	E	254	66.5%	99	25.9%	29	7.6%	81	21.2%	102	26.7%	135	35.3%	3	0.8%	0	0.0%	1	0.3%	43	11.3%	17	4.5%	21%	27%	35%	11%
130	手術サマリーの作成	E	259	67.8%	96	25.1%	27	7.1%	131	34.3%	167	43.7%	0	0.0%	5	1.3%	0	0.0%	18	4.7%	57	14.9%	4	1.0%	34%	44%		15%

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	病院長															■医師 ■看護師 □薬剤師 □技師職 □リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答										
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種																			
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答					
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%							
165-2	臨時薬剤(抗けいれん剤(小児))の変更の提案	E	251	65.7%	95	24.9%	36	9.4%	80	20.9%	76	19.9%	157	41.1%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	47	12.3%	19	5.0%				
170-2	臨時薬剤(抗精神病薬)の変更の提案	E	261	68.3%	94	24.6%	27	7.1%	74	19.4%	91	23.8%	150	39.3%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	39	10.2%	26	6.8%				
16	経腹部的膀胱超音波検査(残尿測定目的)の実施	C	263	68.8%	92	24.1%	27	7.1%	52	13.6%	110	28.8%	0	0.0%	166	43.5%	0	0.0%	0	0.0%	40	10.5%	14	3.7%				
29	12誘導心電図検査結果に基づく診断の補助	E	264	69.1%	92	24.1%	26	6.8%	50	13.1%	75	19.6%	1	0.3%	173	45.3%	0	0.0%	8	2.1%	47	12.3%	28	7.3%				
82	中心静脈カテーテルの抜去	B1	274	71.7%	92	24.1%	16	4.2%	159	41.6%	165	43.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	54	14.1%	4	1.0%				
113	膀胱ろうカテーテルの交換	B1	264	69.1%	92	24.1%	26	6.8%	145	38.0%	172	45.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	61	16.0%	2	0.5%				
164-1	臨時薬剤(去痰剤(小児))の選択・投与	B2又はC	256	67.0%	92	24.1%	34	8.9%	105	27.5%	150	39.3%	68	17.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	14	3.7%				
59	挿管チューブの位置調節	B1	276	72.3%	91	23.8%	15	3.9%	156	40.8%	160	41.9%	0	0.0%	4	1.0%	2	0.5%	0	0.0%	56	14.7%	4	1.0%				
97	小児のCT・MRI検査時の鎮静実施の提案	E	259	67.8%	91	23.8%	32	8.4%	132	34.6%	158	41.4%	9	2.4%	9	2.4%	1	0.3%	4	1.0%	58	15.2%	11	2.9%				
1005-2	臨時薬剤(抗けいれん剤(成人))の変更の提案	E	260	68.1%	91	23.8%	31	8.1%	86	22.5%	95	24.9%	137	35.9%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%	42	11.0%	19	5.0%				
46	血流評価検査(ABI/PWV/SPP)結果に基づく	E	266	69.6%	89	23.3%	27	7.1%	54	14.1%	65	17.0%	1	0.3%	187	49.0%	1	0.3%	11	2.9%	50	13.1%	13	3.4%				
78	体表面創の抜糸・抜釘	C	272	71.2%	89	23.3%	21	5.5%	154	40.3%	160	41.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	59	15.4%	9	2.4%				
27	12誘導心電図検査の実施時期の判断	C	275	72.0%	87	22.8%	20	5.2%	119	31.2%	132	34.6%	2	0.5%	67	17.5%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	17	4.5%				
47	骨密度検査(超音波測定法)の実施時期の判断	E	271	70.9%	87	22.8%	24	6.3%	91	23.8%	93	24.3%	0	0.0%	129	33.8%	1	0.3%	4	1.0%	49	12.8%	15	3.9%				
72	コーンカッターを用いた胼胝・鶏眼処置	C	269	70.4%	85	22.3%	28	7.3%	128	33.5%	193	50.5%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	55	14.4%	3	0.8%				
152-2	投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた変更の提案	E	266	69.6%	85	22.3%	31	8.1%	88	23.0%	120	31.4%	112	29.3%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	43	11.3%	17	4.5%				
169-1	臨時薬剤(睡眠剤)の選択・投与	C	273	71.5%	85	22.3%	24	6.3%	86	22.5%	171	44.8%	62	16.2%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	39	10.2%	23	6.0%				
178-2	抗癌剤等の皮下漏出時のステロイド薬の変更の提案	E	265	69.4%	85	22.3%	32	8.4%	82	21.5%	101	26.4%	124	32.5%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	53	13.9%	19	5.0%				
174-2	臨時薬剤(抗菌薬)の変更の提案	E	267	69.9%	84	22.0%	31	8.1%	69	18.1%	83	21.7%	158	41.4%	5	1.3%	0	0.0%	1	0.3%	44	11.5%	22	5.8%				
171-2	臨時薬剤(抗不安薬)の変更の提案	E	274	71.7%	83	21.7%	25	6.5%	64	16.8%	97	25.4%	153	40.1%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	40	10.5%	25	6.5%				
153-2	投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた変更の提案	E	270	70.7%	82	21.5%	30	7.9%	73	19.1%	112	29.3%	123	32.2%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	50	13.1%	22	5.8%				
166-2	臨時薬剤(インフルエンザ薬)の変更の提案	E	266	69.6%	82	21.5%	34	8.9%	66	17.3%	79	20.7%	172	45.0%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	43	11.3%	19	5.0%				
173-2	臨時薬剤(感染徴候時の薬物)の変更の提案	E	269	70.4%	81	21.2%	32	8.4%	74	19.4%	93	24.3%	143	37.4%	4	1.0%	0	0.0%	1	0.3%	45	11.8%	22	5.8%				
157-1	臨時薬剤(制酸剤)の選択・投与	C	277	72.5%	80	20.9%	25	6.5%	76	19.9%	167	43.7%	80	20.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	39	10.2%	20	5.2%				
177-2	化学療法副作用出現時の症状緩和の薬剤の変更の提案	E	273	71.5%	79	20.7%	30	7.9%	66	17.3%	94	24.6%	143	37.4%	3	0.8%	0	0.0%	1	0.3%	52	13.6%	23	6.0%				
160-1	臨時薬剤(制吐剤)の選択・投与	C	277	72.5%	78	20.4%	27	7.1%	75	19.6%	172	45.0%	78	20.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	39	10.2%	18	4.7%				
1003	エスマルヒ、タニケットによる止血処置の実施	C	272	71.2%	78	20.4%	32	8.4%	132	34.6%	185	48.4%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%	55	14.4%	6	1.6%				
48	骨密度検査結果に基づく診断の補助	E	275	72.0%	77	20.2%	30	7.9%	34	8.9%	74	19.4%	5	1.3%	186	48.7%	0	0.0%	11	2.9%	52	13.6%	20	5.2%				
180-2	副作用症状の確認による薬剤の変更の提案	E	276	72.3%	77	20.2%	29	7.6%	64	16.8%	96	25.1%	153	40.1%	3	0.8%	0	0.0%	1	0.3%	44	11.5%	21	5.5%				
158-1	臨時薬剤(胃粘膜保護剤)の選択・投与	C	281	73.6%	76	19.9%	25	6.5%	74	19.4%	160	41.9%	87	22.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	40	10.5%	21	5.5%				
161-1	臨時薬剤(止痢剤)の選択・投与	C	278	72.8%	76	19.9%	28	7.3%	72	18.8%	170	44.5%	80	20.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	40	10.5%	20	5.2%				
162-1	臨時薬剤(鎮痛剤)の選択・投与	C	279	73.0%	76	19.9%	27	7.1%	76	19.9%	178	46.6%	72	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	37	9.7%	19	5.0%				
183	自己血糖測定開始の判断	E	282	73.8%	76	19.9%	24	6.3%	125	32.7%	169	44.2%	14	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	57	14.9%	16	4.2%				
15	経腹部的膀胱超音波検査(残尿測定目的)の実施時期の判断	C	281	73.6%	75	19.6%	26	6.8%	86	22.5%	139	36.4%	0	0.0%	90	23.6%	0	0.0%	0	0.0%	49	12.8%	18	4.7%				
35	真菌検査の結果の評価の補助	E	279	73.0%	74	19.4%	29	7.6%	41	10.7%	105	27.5%	15	3.9%	136	35.6%	0	0.0%	13	3.4%	52	13.6%	20	5.2%				
164-2	臨時薬剤(去痰剤(小児))の変更の提案	E	270	70.7%	74	19.4%	38	9.9%	59	15.4%	106	27.7%	148	38.7%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	45	11.8%	21	5.5%				
179-2	放射線治療による副作用出現時の外用薬の変更の提案	E	274	71.7%	74	19.4%	34	8.9%	70	18.3%	108	28.3%	118	30.9%	10	2.6%	0	0.0%	1	0.3%	53	13.9%	22	5.8%				
195	退院サマリーの作成	E	279	73.0%	73	19.1%	30	7.9%	109	28.5%	147	38.5%	0	0.0%	14	3.7%	2	0.5%	38	9.9%	54	14.1%	18	4.7%				
163-1	臨時薬剤(解熱剤)の選択・投与	C	284	74.3%	72	18.8%	26	6.8%	75	19.6%	181	47.4%	68	17.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	38	9.9%	20	5.2%				
172-1	臨時薬剤(ネブライザーで使用する薬剤)の選択・投与	C	281	73.6%	72	18.8%	29	7.6%	77	20.2%	211	55.2%	37	9.7%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	43	11.3%	13	3.4%				
175-2	投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の変更の提案	E	280	73.3%	72	18.8%	30	7.9%	73	19.1%	112	29.3%	125	32.7%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	45	11.8%	24	6.3%				
203	患者の入院と退院の判断	E	281	73.6%	72	18.8%	29	7.6%	94	24.6%	215	56.3%	0	0.0%	5	1.3%	7	1.8%	4	1.0%	41	10.7%	16	4.2%				

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	病院長						病院長												■医師 ■看護師 □薬剤師 □技師職 □リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答																									
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種												0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%																									
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答		0%		10%		20%		30%		40%		50%		60%		70%		80%		90%		100%	
154-2	投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた変更の提案	E	281	73.6%	71	18.6%	30	7.9%	67	17.5%	110	28.8%	131	34.3%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	48	12.6%	23	6.0%																						
105	食事の開始・中止の判断	E	288	75.4%	70	18.3%	24	6.3%	112	29.3%	209	54.7%	0	0.0%	2	0.5%	3	0.8%	4	1.0%	45	11.8%	7	1.8%																						
129	術前サマリーの作成	E	288	75.4%	69	18.1%	25	6.5%	104	27.2%	194	50.8%	0	0.0%	4	1.0%	0	0.0%	15	3.9%	59	15.4%	6	1.6%																						
7	治療効果を評価するための検体検査結果の評価の補助	E	291	76.2%	68	17.8%	23	6.0%	84	22.0%	116	30.4%	58	15.2%	46	12.0%	0	0.0%	11	2.9%	47	12.3%	20	5.2%																						
158-2	臨時薬剤(胃粘膜保護剤)の変更の提案	E	290	75.9%	68	17.8%	24	6.3%	36	9.4%	114	29.8%	160	41.9%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	45	11.8%	25	6.5%																						
56	酸素投与の開始・中止・投与量の判断	C	290	75.9%	67	17.5%	25	6.5%	112	29.3%	217	56.8%	2	0.5%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	41	10.7%	8	2.1%																						
190	整形外科領域の補助具の提案	E	285	74.6%	67	17.5%	30	7.9%	29	7.6%	38	9.9%	2	0.5%	15	3.9%	224	58.6%	1	0.3%	40	10.5%	33	8.6%																						
157-2	臨時薬剤(制酸剤)の変更の提案	E	290	75.9%	66	17.3%	26	6.8%	39	10.2%	113	29.6%	157	41.1%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	44	11.5%	27	7.1%																						
159-1	臨時薬剤(整腸剤)の選択・投与	C	291	76.2%	66	17.3%	25	6.5%	61	16.0%	176	46.1%	81	21.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	40	10.5%	24	6.3%																						
160-2	臨時薬剤(制吐剤)の変更の提案	E	288	75.4%	66	17.3%	27	7.1%	42	11.0%	121	31.7%	149	39.0%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	40	10.5%	28	7.3%																						
104	飲水の開始・中止の判断	E	295	77.2%	65	17.0%	22	5.8%	103	27.0%	217	56.8%	0	0.0%	1	0.3%	4	1.0%	4	1.0%	47	12.3%	6	1.6%																						
167-1	臨時薬剤(外用薬)の選択・使用	C	293	76.7%	65	17.0%	24	6.3%	60	15.7%	183	47.9%	77	20.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	43	11.3%	19	5.0%																						
169-2	臨時薬剤(睡眠剤)の変更の提案	E	292	76.4%	65	17.0%	25	6.5%	44	11.5%	113	29.6%	151	39.5%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	42	11.0%	29	7.6%																						
186-2	がんの転移・浸潤に伴う苦痛症状のための薬剤の変更の提案	E	292	76.4%	65	17.0%	25	6.5%	68	17.8%	96	25.1%	135	35.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	56	14.7%	26	6.8%																						
30	インフルエンザ簡易検査の実施時期の判断	C	300	78.5%	64	16.8%	18	4.7%	98	25.7%	204	53.4%	2	0.5%	18	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	48	12.6%	12	3.1%																						
121	麻酔の補足説明:「麻酔医による患者とのリスク共有も含む説	E	297	77.7%	63	16.5%	22	5.8%	109	28.5%	203	53.1%	4	1.0%	2	0.5%	0	0.0%	3	0.8%	57	14.9%	4	1.0%																						
136	心肺停止患者への電気的除細動の実施	C	296	77.5%	63	16.5%	23	6.0%	138	36.1%	174	45.5%	0	0.0%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	52	13.6%	13	3.4%																						
161-2	臨時薬剤(止痢剤)の変更の提案	E	292	76.4%	63	16.5%	27	7.1%	40	10.5%	119	31.2%	152	39.8%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	39	10.2%	30	7.9%																						
162-2	臨時薬剤(鎮痛剤)の変更の提案	E	292	76.4%	63	16.5%	27	7.1%	42	11.0%	121	31.7%	151	39.5%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	40	10.5%	25	6.5%																						
185-2	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用	E	292	76.4%	63	16.5%	27	7.1%	71	18.6%	103	27.0%	131	34.3%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	51	13.4%	24	6.3%																						
184-2	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用	E	297	77.7%	61	16.0%	24	6.3%	78	20.4%	104	27.2%	122	31.9%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	54	14.1%	22	5.8%																						
155	指示された期間内に薬がなくなった継続薬剤(全般)の病態	E	296	77.5%	60	15.7%	26	6.8%	46	12.0%	118	30.9%	146	38.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	48	12.6%	23	6.0%																						
163-2	臨時薬剤(解熱剤)の変更の提案	E	296	77.5%	60	15.7%	26	6.8%	39	10.2%	131	34.3%	142	37.2%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	41	10.7%	26	6.8%																						
167-2	臨時薬剤(外用薬)の変更の提案	E	291	76.2%	60	15.7%	31	8.1%	40	10.5%	126	33.0%	139	36.4%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	44	11.5%	30	7.9%																						
1006	在宅療養者の病状把握のための検体検査の項目・実施時期	B2	294	77.0%	60	15.7%	28	7.3%	105	27.5%	196	51.3%	3	0.8%	4	1.0%	1	0.3%	1	0.3%	63	16.5%	9	2.4%																						
139	予防接種実施可否の決定の補助	E	300	78.5%	59	15.4%	23	6.0%	81	21.2%	218	57.1%	3	0.8%	1	0.3%	0	0.0%	13	3.4%	58	15.2%	8	2.1%																						
156-1	臨時薬剤(下剤(座薬も含む))の選択・投与	C	294	77.0%	59	15.4%	29	7.6%	60	15.7%	207	54.2%	57	14.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	38	9.9%	20	5.2%																						
159-2	臨時薬剤(整腸剤)の変更の提案	E	298	78.0%	59	15.4%	25	6.5%	34	8.9%	122	31.9%	153	40.1%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	42	11.0%	29	7.6%																						
181-1	家族計画(避妊)における低用量ピルの提案	E	293	76.7%	59	15.4%	30	7.9%	83	21.7%	133	34.8%	82	21.5%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	62	16.2%	20	5.2%																						
28	12誘導心電図検査の実施	C	303	79.3%	58	15.2%	21	5.5%	19	5.0%	76	19.9%	1	0.3%	216	56.5%	0	0.0%	0	0.0%	36	9.4%	34	8.9%																						
3	動脈ラインの抜去・圧迫止血	C	307	80.4%	57	14.9%	18	4.7%	95	24.9%	227	59.4%	1	0.3%	3	0.8%	0	0.0%	2	0.5%	46	12.0%	8	2.1%																						
111	経管栄養用の胃管の挿入、入れ替え	C	300	78.5%	56	14.7%	26	6.8%	89	23.3%	240	62.8%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	49	12.8%	3	0.8%																						
128	手術の補足説明:「術者による患者とのリスク共有も含む説	E	300	78.5%	56	14.7%	26	6.8%	92	24.1%	223	58.4%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	5	1.3%	58	15.2%	3	0.8%																						
144	大腸がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係るものを)	C	295	77.2%	56	14.7%	31	8.1%	97	25.4%	191	50.0%	0	0.0%	23	6.0%	0	0.0%	6	1.6%	54	14.1%	11	2.9%																						
71-1	巻爪処置(ニッパーを用いた処置)	C	301	78.8%	55	14.4%	26	6.8%	78	20.4%	237	62.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	7	1.8%	50	13.1%	8	2.1%																						
172-2	臨時薬(ネブライザーで使用する薬剤)の変更の提案	E	300	78.5%	55	14.4%	27	7.1%	37	9.7%	141	36.9%	123	32.2%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	54	14.1%	25	6.5%																						
13	造影剤使用検査時の造影剤の投与	C	309	80.9%	54	14.1%	19	5.0%	58	15.2%	227	59.4%	3	0.8%	35	9.2%	0	0.0%	0	0.0%	42	11.0%	17	4.5%																						
191	運動指導の提案	E	296	77.5%	54	14.1%	32	8.4%	27	7.1%	81	21.2%	2	0.5%	10	2.6%	186	48.7%	2	0.5%	43	11.3%	31	8.1%																						
115	隔離の開始と解除の判断・実施	E	310	81.2%	52	13.6%	20	5.2%	84	22.0%	229	59.9%	2	0.5%	3	0.8%	0	0.0%	2	0.5%	55	14.4%	7	1.8%																						
140	予防接種の実施	C	299	78.3%	52	13.6%	31	8.1%	69	18.1%	244	63.9%	3	0.8%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	55	14.4%	9	2.4%																						
156-2	臨時薬剤(下剤(座薬も含む))の変更の提案	E	301	78.8%	52	13.6%	29	7.6%	31	8.1%	159	41.6%	120	31.4%	1	0.3%	0	0.0%	2	0.5%	41	10.7%	28	7.3%																						
189	リハビリテーション(嚥下、呼吸、運動機能向上等)の提案	E	302	79.1%	51	13.4%	29	7.6%	21	5.5%	76	19.9%	2	0.5%	8	2.1%	201	52.6%	0	0.0%	40	10.5%	34	8.9%																						

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	病院長						病院長												■医師 ■看護師 □薬剤師 □技師職 □リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答														
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種												0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%														
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答												
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%														
168-1	臨時薬剤(創傷被覆材:ドレッシング材)の選択・使用	B2又はC	312	81.7%	50	13.1%	20	5.2%	68	17.8%	222	58.1%	22	5.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	57	14.9%	12	3.1%	18% 58% 6% 15%										
32	インフルエンザ簡易検査の結果の評価の補助	E	315	82.5%	48	12.6%	19	5.0%	31	8.1%	180	47.1%	5	1.3%	82	21.5%	0	0.0%	11	2.9%	46	12.0%	27	7.1%	8% 47% 21% 12% 7%										
37	微生物学検査(スワブ法)による検体の採取	C	313	81.9%	46	12.0%	23	6.0%	39	10.2%	193	50.5%	8	2.1%	72	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	50	13.1%	20	5.2%	10% 51% 19% 13% 5%										
126	手術時の臓器や手術器械の把持及び保持	B1	314	82.2%	46	12.0%	22	5.8%	88	23.0%	212	55.5%	0	0.0%	3	0.8%	0	0.0%	3	0.8%	66	17.3%	10	2.6%	23% 55% 17%										
102	導尿・尿道カテーテルの種類、挿入及び抜去の実施時期の判断	C	318	83.2%	45	11.8%	19	5.0%	72	18.8%	257	67.3%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	47	12.3%	4	1.0%	19% 67% 12%										
67	浣腸の種類・実施時期の判断	C	324	84.8%	43	11.3%	15	3.9%	57	14.9%	267	69.9%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	52	13.6%	4	1.0%	15% 70% 14%										
141	健康診査における検査結果の評価の補助	E	308	80.6%	43	11.3%	31	8.1%	54	14.1%	185	48.4%	0	0.0%	33	8.6%	0	0.0%	30	7.9%	65	17.0%	15	3.9%	14% 48% 9% 17%										
106	治療食(経腸栄養含む)の内容の判断・変更の提案	E	320	83.8%	42	11.0%	20	5.2%	65	17.0%	220	57.6%	1	0.3%	26	6.8%	5	1.3%	2	0.5%	49	12.8%	14	3.7%	17% 58% 7% 13%										
107	小児のミルクの種類・量・濃度の判断	E	310	81.2%	41	10.7%	31	8.1%	61	16.0%	236	61.8%	0	0.0%	13	3.4%	0	0.0%	3	0.8%	60	15.7%	9	2.4%	16% 62% 16%										
132	低血糖時のブドウ糖投与	C	321	84.0%	41	10.7%	20	5.2%	59	15.4%	260	68.1%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	56	14.7%	6	1.6%	15% 68% 15%										
135	心肺停止患者への気道確保、マスク換気	C	321	84.0%	41	10.7%	20	5.2%	99	25.9%	217	56.8%	1	0.3%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	51	13.4%	12	3.1%	26% 57% 13%										
125	手術執刀までの準備(体位、消毒)	C	321	84.0%	39	10.2%	22	5.8%	76	19.9%	234	61.3%	1	0.3%	3	0.8%	0	0.0%	2	0.5%	61	16.0%	5	1.3%	20% 61% 16%										
127	手術時の臓器や手術器械の把持及び保持(気管切開等の小)	C	323	84.6%	39	10.2%	20	5.2%	76	19.9%	230	60.2%	0	0.0%	4	1.0%	0	0.0%	3	0.8%	60	15.7%	9	2.4%	20% 60% 16%										
192	他科への診療依頼	E	310	81.2%	39	10.2%	33	8.6%	61	16.0%	228	59.7%	2	0.5%	0	0.0%	12	3.1%	5	1.3%	59	15.4%	15	3.9%	16% 60% 15%										
198	血圧・体温等の身体所見に基づく介護サービス(入浴、リハビリ)	E	316	82.7%	39	10.2%	27	7.1%	45	11.8%	213	55.8%	0	0.0%	5	1.3%	37	9.7%	9	2.4%	53	13.9%	20	5.2%	12% 56% 10% 14% 5%										
1	動脈ラインからの採血	C	326	85.3%	38	9.9%	18	4.7%	69	18.1%	245	64.1%	1	0.3%	9	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.8%	13	3.4%	18% 64% 12%										
114	安静度・活動や清潔の範囲の判断	E	323	84.6%	38	9.9%	21	5.5%	62	16.2%	247	64.7%	1	0.3%	1	0.3%	5	1.3%	2	0.5%	53	13.9%	11	2.9%	16% 65% 14%										
31	インフルエンザ簡易検査の実施	C	327	85.6%	37	9.7%	18	4.7%	26	6.8%	211	55.2%	1	0.3%	74	19.4%	0	0.0%	1	0.3%	45	11.8%	24	6.3%	7% 55% 19% 12% 6%										
103	導尿・留置カテーテルの挿入の実施	C	332	86.9%	34	8.9%	16	4.2%	37	9.7%	293	76.7%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	44	11.5%	7	1.8%	10% 77% 12%										
168-2	臨時薬剤(創傷被覆材:ドレッシング材)の変更の提案	E	324	84.8%	34	8.9%	24	6.3%	41	10.7%	201	52.6%	58	15.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	59	15.4%	21	5.5%	11% 53% 15% 15% 5%										
116	抑制の開始と解除の判断・実施	E	329	86.1%	32	8.4%	21	5.5%	43	11.3%	273	71.5%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	2	0.5%	53	13.9%	9	2.4%	11% 71% 14%										
134	末梢静脈ルートの確保と輸液剤の投与	C	329	86.1%	31	8.1%	22	5.8%	34	8.9%	289	75.7%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	52	13.6%	5	1.3%	9% 76% 14%										
187	訪問看護の導入の提案	E	330	86.4%	31	8.1%	21	5.5%	40	10.5%	242	63.4%	2	0.5%	3	0.8%	16	4.2%	2	0.5%	54	14.1%	23	6.0%	10% 63% 14% 6%										
197	食事指導の提案	E	331	86.6%	30	7.9%	21	5.5%	15	3.9%	228	59.7%	2	0.5%	60	15.7%	5	1.3%	4	1.0%	52	13.6%	16	4.2%	60% 16% 14%										
68	創部洗浄・消毒	C	336	88.0%	29	7.6%	17	4.5%	50	13.1%	274	71.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	46	12.0%	11	2.9%	13% 72% 12%										
188	日々の病状、経過の時間をかけた補足説明	E	333	87.2%	29	7.6%	20	5.2%	37	9.7%	248	64.9%	2	0.5%	3	0.8%	10	2.6%	8	2.1%	59	15.4%	15	3.9%	10% 65% 15%										
201	認知・行動療法の実施・評価の補助	D	331	86.6%	29	7.6%	22	5.8%	24	6.3%	196	51.3%	0	0.0%	17	4.5%	54	14.1%	4	1.0%	62	16.2%	25	6.5%	6% 51% 14% 16% 7%										
202	支持的精神療法の実施の提案	E	320	83.8%	28	7.3%	34	8.9%	40	10.5%	223	58.4%	0	0.0%	18	4.7%	19	5.0%	4	1.0%	66	17.3%	12	3.1%	10% 58% 17%										
196	患者・家族・医療従事者教育	E	339	88.7%	27	7.1%	16	4.2%	50	13.1%	226	59.2%	0	0.0%	5	1.3%	4	1.0%	9	2.4%	65	17.0%	23	6.0%	13% 59% 17% 6%										
200	認知・行動療法の提案	E	327	85.6%	25	6.5%	30	7.9%	25	6.5%	220	57.6%	0	0.0%	12	3.1%	38	9.9%	8	2.1%	62	16.2%	17	4.5%	7% 58% 10% 16%										
(109・110・112)-1	胃ろう・腸ろうの管理	C	338	88.5%	24	6.3%	20	5.2%	29	7.6%	292	76.4%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	53	13.9%	6	1.6%	8% 76% 14%										
199	家族療法・カウンセリングの依頼	E	335	87.7%	23	6.0%	24	6.3%	22	5.8%	254	66.5%	0	0.0%	12	3.1%	15	3.9%	10	2.6%	52	13.6%	17	4.5%	6% 66% 14%										

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(看護部門長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	看護部門長															■医師 ■看護師 □薬剤師 ☒技師職 ☒リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答									
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種									0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%									
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答				
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%			
87	胸腔穿刺	D	25	6.1%	344	83.9%	41	10.0%	396	96.6%	3	0.7%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	9	2.2%	0	0.0%	97%		
81	中心静脈カテーテル挿入	D	35	8.5%	335	81.7%	40	9.8%	391	95.4%	4	1.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	13	3.2%	1	0.2%	95%		
85	腹腔穿刺(一時的なカテーテル挿入を含む)	D	46	11.2%	324	79.0%	40	9.8%	381	92.9%	10	2.4%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	15	3.7%	2	0.5%	93%		
101	関節穿刺	D	55	13.4%	316	77.1%	39	9.5%	379	92.4%	16	3.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	15	3.7%	0	0.0%	92%		
99	小児の臍カテ:臍動脈の輸液路確保	D	56	13.7%	307	74.9%	47	11.5%	371	90.5%	15	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	24	5.9%	0	0.0%	90%		
138	救急時の輸液路確保目的の骨髄穿刺(小児)	D	63	15.4%	305	74.4%	42	10.2%	365	89.0%	15	3.7%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	26	6.3%	3	0.7%	89%		
96	大動脈バルーンパンピングチューブの抜去	B1	63	15.4%	303	73.9%	44	10.7%	370	90.2%	13	3.2%	0	0.0%	5	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	22	5.4%	0	0.0%	90%		
76	非感染創の縫合:皮下組織から筋層まで	B1	93	22.7%	284	69.3%	33	8.0%	365	89.0%	18	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	27	6.6%	0	0.0%	89%		
51	嚥下内視鏡検査の実施	D	93	22.7%	279	68.0%	38	9.3%	306	74.6%	10	2.4%	0	0.0%	56	13.7%	15	3.7%	0	0.0%	15	3.7%	8	2.0%	75%		
94	「一時的ペースメーカー」の抜去	B1	96	23.4%	279	68.0%	35	8.5%	346	84.4%	21	5.1%	0	0.0%	12	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	27	6.6%	4	1.0%	84%		
1002	腐骨除去	B1	93	22.7%	277	67.6%	40	9.8%	366	89.3%	23	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	21	5.1%	0	0.0%	89%		
90	心嚢ドレーン抜去	B1	94	22.9%	275	67.1%	41	10.0%	346	84.4%	33	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	7.3%	1	0.2%	84%		
1004	血管結紮による止血	B1又はB2	103	25.1%	272	66.3%	35	8.5%	353	86.1%	28	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	29	7.1%	0	0.0%	86%		
79	動脈ラインの確保	B1	112	27.3%	267	65.1%	31	7.6%	358	87.3%	25	6.1%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	26	6.3%	0	0.0%	87%		
95	PCPS(経皮的心肺補助装置)等補助循環の管理・操作	B1	109	26.6%	259	63.2%	42	10.2%	298	72.7%	20	4.9%	0	0.0%	60	14.6%	1	0.2%	0	0.0%	26	6.3%	5	1.2%	73%		
14	IVR(InterventionalRadiology)時の動脈穿刺、カテーテル挿入	D	127	31.0%	255	62.2%	28	6.8%	309	75.4%	51	12.4%	1	0.2%	10	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	37	9.0%	2	0.5%	75%		
80	PICC(末梢静脈挿入式静脈カテーテル)挿入	B1	127	31.0%	254	62.0%	29	7.1%	337	82.2%	37	9.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	31	7.6%	4	1.0%	82%		
118	術中の麻酔・呼吸・循環管理(麻酔深度の調節、薬剤・酸素)	D	125	30.5%	250	61.0%	35	8.5%	320	78.0%	48	11.7%	0	0.0%	11	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	24	5.9%	7	1.7%	78%		
65	小児の人工呼吸器の選択:HFO(高頻度振動換気法)対	D	122	29.8%	248	60.5%	40	9.8%	325	79.3%	26	6.3%	0	0.0%	30	7.3%	0	0.0%	0	0.0%	25	6.1%	4	1.0%	79%		
93	「一時的ペースメーカー」の操作・管理	B2	147	35.9%	232	56.6%	31	7.6%	277	67.6%	30	7.3%	0	0.0%	53	12.9%	1	0.2%	0	0.0%	38	9.3%	11	2.7%	68%		
100	幹細胞移植:接続と滴数の調整	B2	142	34.6%	231	56.3%	37	9.0%	296	72.2%	69	16.8%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	40	9.8%	3	0.7%	72%		
124	皮膚表面の麻酔	B1	152	37.1%	226	55.1%	32	7.8%	328	80.0%	46	11.2%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	34	8.3%	1	0.2%	80%		
21	心臓超音波検査の実施	B1又はB2	155	37.8%	224	54.6%	31	7.6%	86	21.0%	5	1.2%	1	0.2%	288	70.2%	1	0.2%	0	0.0%	14	3.4%	15	3.7%	21%		
176-1	血中濃度モニタリングに対応した抗不整脈剤の使用	D	159	38.8%	224	54.6%	27	6.6%	271	66.1%	64	15.6%	38	9.3%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	29	7.1%	6	1.5%	66%		
88	胸腔ドレーン抜去	B1	159	38.8%	223	54.4%	28	6.8%	307	74.9%	53	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	47	11.5%	3	0.7%	75%		
75	表創(非感染創)の縫合:皮下組織まで	B1	172	42.0%	219	53.4%	19	4.6%	319	77.8%	45	11.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	44	10.7%	2	0.5%	78%		
23-2	頸動脈超音波検査の実施	B1又はB2	159	38.8%	217	52.9%	34	8.3%	77	18.8%	6	1.5%	0	0.0%	301	73.4%	0	0.0%	0	0.0%	12	2.9%	14	3.4%	19%		
98	小児のCT・MRI検査時の鎮静の実施	B2又はC	160	39.0%	212	51.7%	38	9.3%	273	66.6%	97	23.7%	2	0.5%	6	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	29	7.1%	3	0.7%	67%		
24-2	表在超音波検査の実施	B1又はB2	172	42.0%	210	51.2%	28	6.8%	69	16.8%	6	1.5%	0	0.0%	299	72.9%	0	0.0%	0	0.0%	22	5.4%	14	3.4%	17%		
178-1	抗癌剤等の皮下漏出時のステロイド薬の調整・局所注射の実	B2	175	42.7%	209	51.0%	26	6.3%	290	70.7%	65	15.9%	17	4.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32	7.8%	6	1.5%	71%		
142	子宮頸がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係る)	D	172	42.0%	205	50.0%	33	8.0%	291	71.0%	65	15.9%	0	0.0%	14	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	39	9.5%	1	0.2%	71%		
25-2	下肢血管超音波検査の実施	B1又はB2	173	42.2%	204	49.8%	33	8.0%	74	18.0%	13	3.2%	0	0.0%	289	70.5%	0	0.0%	0	0.0%	17	4.1%	17	4.1%	18%		
150-1	投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた調整	B2	180	43.9%	202	49.3%	28	6.8%	255	62.2%	73	17.8%	34	8.3%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	36	8.8%	10	2.4%	62%		
92	創部ドレーン短切(カット)	D	175	42.7%	200	48.8%	35	8.5%	289	70.5%	85	20.7%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	33	8.0%	1	0.2%	70%		
151-1	投与中薬剤(K, Cl, Na)の病態に応じた調整	B2	187	45.6%	199	48.5%	24	5.9%	251	61.2%	66	16.1%	47	11.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	35	8.5%	11	2.7%	61%		
71-2	巻爪処置(ワイヤーを用いた処置)	B1	183	44.6%	198	48.3%	29	7.1%	292	71.2%	73	17.8%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	42	10.2%	2	0.5%	71%		
18	腹部超音波検査の実施	B1又はB2	183	44.6%	197	48.0%	30	7.3%	78	19.0%	6	1.5%	2	0.5%	286	69.8%	1	0.2%	0	0.0%	22	5.4%	15	3.7%	19%		
1001	熱傷の壊死組織のデブリートマン	B1	185	45.1%	197	48.0%	28	6.8%	294	71.7%	72	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	41	10.0%	3	0.7%	72%		
53	眼底検査の実施	B1又はC	185	45.1%	192	46.8%	33	8.0%	103	25.1%	31	7.6%	0	0.0%	239	58.3%	1	0.2%	0	0.0%	22	5.4%	14	3.4%	25%		
152-1	投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた調整	B2	195	47.6%	192	46.8%	23	5.6%	249	60.7%	82	20.0%	40	9.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32	7.8%	7	1.7%	61%		
12	CT、MRI検査の画像診断の補助	E	176	42.9%	189	46.1%	45	11.0%	82	20.0%	29	7.1%	0	0.0%	234	57.1%	0	0.0%	14	3.4%	32	7.8%	33	8.0%	20%		
77	医療用ホッチキスの使用	B1	196	47.8%	189	46.1%	25	6.1%	294	71.7%	69	16.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	44	10.7%	3	0.7%	72%		

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(看護部門長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	看護部門長						看護部門長												■医師 ■看護師 □薬剤師 ☒技師職 ☒リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答									
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種												0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%									
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答							
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%									
11	CT、MRI検査の部位・実施時期の判断	B2	195	47.6%	188	45.9%	27	6.6%	233	56.8%	45	11.0%	0	0.0%	77	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	43	10.5%	12	2.9%						
2	直接動脈穿刺による採血	B1	209	51.0%	186	45.4%	15	3.7%	280	68.3%	66	16.1%	0	0.0%	6	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	54	13.2%	4	1.0%						
10	単純X線撮影の画像診断の補助	E	188	45.9%	186	45.4%	36	8.8%	88	21.5%	34	8.3%	1	0.2%	226	55.1%	1	0.2%	18	4.4%	29	7.1%	31	7.6%						
22	心臓超音波検査の画像診断の補助	E	185	45.1%	184	44.9%	41	10.0%	56	13.7%	24	5.9%	1	0.2%	276	67.3%	0	0.0%	15	3.7%	26	6.3%	27	6.6%						
145	乳がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係るものを除く)	D	198	48.3%	183	44.6%	29	7.1%	253	61.7%	82	20.0%	0	0.0%	24	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	48	11.7%	3	0.7%						
153-1	投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた調整	B2	206	50.2%	180	43.9%	24	5.9%	220	53.7%	99	24.1%	49	12.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	34	8.3%	8	2.0%						
23-1	頸動脈超音波検査の実施時期の判断	B2	208	50.7%	177	43.2%	25	6.1%	203	49.5%	35	8.5%	0	0.0%	117	28.5%	0	0.0%	0	0.0%	47	11.5%	8	2.0%						
73	皮下膿瘍の切開・排膿:皮下組織まで	B1	213	52.0%	175	42.7%	22	5.4%	273	66.6%	89	21.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	46	11.2%	2	0.5%						
20	心臓超音波検査の実施時期の判断	B2	213	52.0%	174	42.4%	23	5.6%	213	52.0%	40	9.8%	1	0.2%	108	26.3%	0	0.0%	0	0.0%	41	10.0%	7	1.7%						
60	経口・経鼻挿管の実施	B1	221	53.9%	174	42.4%	15	3.7%	283	69.0%	71	17.3%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	52	12.7%	3	0.7%						
43	膀胱内圧測定の実施	B1	202	49.3%	173	42.2%	35	8.5%	227	55.4%	50	12.2%	0	0.0%	66	16.1%	0	0.0%	0	0.0%	54	13.2%	13	3.2%						
(109・110・112)-2	胃ろう・腸ろうチューブ、胃ろうボタンの交換	B1	216	52.7%	173	42.2%	21	5.1%	272	66.3%	79	19.3%	0	0.0%	6	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	50	12.2%	3	0.7%						
19	腹部超音波検査の画像診断の補助	E	199	48.5%	170	41.5%	41	10.0%	53	12.9%	26	6.3%	2	0.5%	268	65.4%	0	0.0%	15	3.7%	33	8.0%	28	6.8%						
61	経口・経鼻挿管チューブの抜管	B1	219	53.4%	170	41.5%	21	5.1%	282	68.8%	75	18.3%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	50	12.2%	2	0.5%						
165-1	臨時薬剤(抗けいれん剤(小児))の選択・投与	B2	213	52.0%	170	41.5%	27	6.6%	192	46.8%	117	28.5%	57	13.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32	7.8%	12	2.9%						
182	硬膜外チューブからの鎮痛剤の投与、投与量の調整	B2	210	51.2%	170	41.5%	30	7.3%	223	54.4%	131	32.0%	16	3.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	34	8.3%	6	1.5%						
24-1	表在超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	218	53.2%	168	41.0%	24	5.9%	200	48.8%	35	8.5%	0	0.0%	119	29.0%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.0%	11	2.7%						
25-1	下肢血管超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	218	53.2%	167	40.7%	25	6.1%	184	44.9%	41	10.0%	0	0.0%	126	30.7%	0	0.0%	0	0.0%	44	10.7%	15	3.7%						
1005-1	臨時薬剤(抗けいれん剤(成人))の選択・投与	B2	218	53.2%	166	40.5%	26	6.3%	195	47.6%	133	32.4%	33	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	42	10.2%	7	1.7%						
143	前立腺がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係る)	D	216	52.7%	162	39.5%	32	7.8%	232	56.6%	107	26.1%	0	0.0%	23	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	44	10.7%	4	1.0%						
45-2	血流評価検査(SPP)の実施	B1	216	52.7%	159	38.8%	35	8.5%	101	24.6%	25	6.1%	0	0.0%	243	59.3%	2	0.5%	0	0.0%	28	6.8%	11	2.7%						
137	血液透析・CHDF(持続的血液過透析)の操作、管理	B1	223	54.4%	159	38.8%	28	6.8%	185	45.1%	68	16.6%	0	0.0%	102	24.9%	0	0.0%	0	0.0%	39	9.5%	16	3.9%						
194	在宅で終末期ケアを実施してきた患者の死亡確認	B2	226	55.1%	159	38.8%	25	6.1%	225	54.9%	138	33.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	44	10.7%	3	0.7%						
63	人工呼吸管理下の鎮静管理	B2又はC	231	56.3%	157	38.3%	22	5.4%	235	57.3%	111	27.1%	12	2.9%	6	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	39	9.5%	7	1.7%						
131	血糖値に応じたインスリン投与量の判断	B2	225	54.9%	157	38.3%	28	6.8%	229	55.9%	116	28.3%	16	3.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	43	10.5%	6	1.5%						
177-1	化学療法副作用出現時の症状緩和の薬剤選択、処置	D	233	56.8%	156	38.0%	21	5.1%	182	44.4%	134	32.7%	43	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	42	10.2%	9	2.2%						
83	尿管・尿管チューブの管理:洗浄	D	230	56.1%	155	37.8%	25	6.1%	243	59.3%	107	26.1%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	54	13.2%	5	1.2%						
17	腹部超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	237	57.8%	152	37.1%	21	5.1%	190	46.3%	48	11.7%	1	0.2%	109	26.6%	0	0.0%	0	0.0%	55	13.4%	7	1.7%						
154-1	投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた調整	B2	231	56.3%	152	37.1%	27	6.6%	207	50.5%	113	27.6%	48	11.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	34	8.3%	8	2.0%						
193	他科・他院への診療情報提供書作成(紹介および返信)	E	219	53.4%	152	37.1%	39	9.5%	184	44.9%	92	22.4%	1	0.2%	20	4.9%	2	0.5%	51	12.4%	53	12.9%	58	14.1%						
147-1	投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた調整	B2	231	56.3%	150	36.6%	29	7.1%	178	43.4%	100	24.4%	87	21.2%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	33	8.0%	11	2.7%						
42	膀胱内圧測定の実施時期の判断	B2	229	55.9%	149	36.3%	32	7.8%	225	54.9%	79	19.3%	0	0.0%	39	9.5%	1	0.2%	0	0.0%	61	14.9%	5	1.2%						
45-1	血流評価検査(ABI/PWV)の実施	C	224	54.6%	149	36.3%	37	9.0%	86	21.0%	35	8.5%	0	0.0%	249	60.7%	2	0.5%	0	0.0%	24	5.9%	14	3.4%						
166-1	臨時薬剤(インフルエンザ薬)の選択・投与	B2	239	58.3%	148	36.1%	23	5.6%	172	42.0%	124	30.2%	66	16.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	35	8.5%	13	3.2%						
180-1	副作用症状による薬剤の投与量の調整	C	229	55.9%	148	36.1%	33	8.0%	190	46.3%	140	34.1%	39	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32	7.8%	9	2.2%						
54	眼底検査結果に基づく診断の補助	E	225	54.9%	147	35.9%	38	9.3%	78	19.0%	47	11.5%	0	0.0%	214	52.2%	1	0.2%	24	5.9%	34	8.3%	36	8.8%						
130	手術サマリーの作成	E	231	56.3%	147	35.9%	32	7.8%	191	46.6%	132	32.2%	2	0.5%	5	1.2%	0	0.0%	25	6.1%	50	12.2%	30	7.3%						
26-2	術後下肢動脈ドップラー検査の実施	C	234	57.1%	145	35.4%	31	7.6%	61	14.9%	69	16.8%	0	0.0%	236	57.6%	0	0.0%	0	0.0%	26	6.3%	18	4.4%						
170-1	臨時薬剤(抗精神病薬)の選択・投与	B2又はC	242	59.0%	144	35.1%	24	5.9%	149	36.3%	157	38.3%	53	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	31	7.6%	20	4.9%						
89	胸腔ドレーン低圧持続吸引中の吸引圧の設定・変更	B2	243	59.3%	143	34.9%	24	5.9%	249	60.7%	101	24.6%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	54	13.2%	4	1.0%						
36	微生物学検査の項目・実施時期の判断	B2	243	59.3%	142	34.6%	25	6.1%	181	44.1%	70	17.1%	2	0.5%	93	22.7%	0	0.0%	0	0.0%	57	13.9%	7	1.7%						
175-1	投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の病態に応じた調整	B2又はC	246	60.0%	142	34.6%	22	5.4%	181	44.1%	134	32.7%	41	10.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	41	10.0%	12	2.9%						

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(看護部門長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	看護部門長						看護部門長														■医師 ■看護師 □薬剤師 ▨技師職 ▨リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答									
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種														0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%									
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答									
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%											
38	薬物血中濃度検査(TDM)の実施時期の判断	B2	244	59.5%	141	34.4%	25	6.1%	153	37.3%	54	13.2%	118	28.8%	28	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	40	9.8%	17	4.1%	37%	13%	29%	7%	10%			
171-1	臨時薬剤(抗不安薬)の選択・投与	B2又はC	245	59.8%	141	34.4%	24	5.9%	139	33.9%	168	41.0%	52	12.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32	7.8%	19	4.6%	34%	41%	13%	8%				
66	NPPV(非侵襲的陽圧換気療法)開始、中止、モード設定	B2	243	59.3%	140	34.1%	27	6.6%	241	58.8%	87	21.2%	0	0.0%	25	6.1%	1	0.2%	0	0.0%	51	12.4%	5	1.2%	59%	21%	8%	12%				
50	嚥下内視鏡検査の実施時期の判断	D	245	59.8%	139	33.9%	26	6.3%	161	39.3%	70	17.1%	0	0.0%	32	7.8%	83	20.2%	0	0.0%	49	12.0%	15	3.7%	39%	17%	8%	20%	12%			
8	手術前検査の項目・実施時期の判断	B2	253	61.7%	138	33.7%	19	4.6%	228	55.6%	115	28.0%	0	0.0%	10	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	52	12.7%	5	1.2%	56%	28%		13%				
9	単純X線撮影の部位・実施時期の判断	B2	253	61.7%	138	33.7%	19	4.6%	206	50.2%	65	15.9%	0	0.0%	75	18.3%	0	0.0%	0	0.0%	50	12.2%	14	3.4%	50%	16%	18%	12%				
44	血流評価検査(ABI/PWV/SPP)の項目・実施	B2	244	59.5%	138	33.7%	28	6.8%	174	42.4%	77	18.8%	0	0.0%	98	23.9%	1	0.2%	0	0.0%	49	12.0%	11	2.7%	42%	19%	24%	12%				
52	眼底検査の実施時期の判断	B2	252	61.5%	138	33.7%	20	4.9%	185	45.1%	78	19.0%	0	0.0%	78	19.0%	1	0.2%	0	0.0%	60	14.6%	8	2.0%	45%	19%	19%	15%				
123	硬膜外チューブの抜去	B1	249	60.7%	138	33.7%	23	5.6%	248	60.5%	110	26.8%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	48	11.7%	2	0.5%	60%	27%		12%				
173-1	臨時薬剤(感染徴候時の薬物)の投与	B2又はC	248	60.5%	138	33.7%	24	5.9%	153	37.3%	166	40.5%	45	11.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32	7.8%	14	3.4%	37%	40%	11%	8%				
40	直腸内圧測定・肛門内圧測定の実施時期の判断	B2	247	60.2%	137	33.4%	26	6.3%	197	48.0%	92	22.4%	0	0.0%	43	10.5%	1	0.2%	0	0.0%	69	16.8%	8	2.0%	48%	22%	10%	17%				
41	直腸内圧測定・肛門内圧測定の実施	B1	247	60.2%	136	33.2%	27	6.6%	173	42.2%	80	19.5%	1	0.2%	83	20.2%	2	0.5%	0	0.0%	61	14.9%	10	2.4%	42%	20%	20%	15%				
86	腹腔ドレーン抜去(腹腔穿刺後の抜針含む)	B1	255	62.2%	136	33.2%	19	4.6%	230	56.1%	111	27.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	65	15.9%	4	1.0%	56%	27%		16%				
62	人工呼吸器モードの設定条件の判断	B2	257	62.7%	134	32.7%	19	4.6%	227	55.4%	82	20.0%	0	0.0%	39	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	50	12.2%	12	2.9%	55%	20%	10%	12%				
33	薬剤感受性検査の項目・実施時期の判断	B2	258	62.9%	132	32.2%	20	4.9%	142	34.6%	71	17.3%	94	22.9%	42	10.2%	0	0.0%	0	0.0%	44	10.7%	17	4.1%	35%	17%	23%	10%	11%			
184-1	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用	B2	253	61.7%	130	31.7%	27	6.6%	195	47.6%	110	26.8%	50	12.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	39	9.5%	16	3.9%	48%	27%	12%	10%				
113	膀胱ろうカテーテルの交換	B1	260	63.4%	129	31.5%	21	5.1%	216	52.7%	143	34.9%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	48	11.7%	2	0.5%	53%	35%		12%				
129	術前サマリーの作成	E	253	61.7%	129	31.5%	28	6.8%	170	41.5%	157	38.3%	1	0.2%	6	1.5%	0	0.0%	20	4.9%	53	12.9%	23	5.6%	41%	38%		13%	6%			
174-1	臨時薬剤(抗菌薬)の投与	B2又はC	258	62.9%	128	31.2%	24	5.9%	143	34.9%	165	40.2%	53	12.9%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	34	8.3%	14	3.4%	35%	40%	13%	8%				
46	血流評価検査(ABI/PWV/SPP)結果に基づく	E	247	60.2%	127	31.0%	36	8.8%	65	15.9%	61	14.9%	0	0.0%	209	51.0%	2	0.5%	18	4.4%	42	10.2%	31	7.6%	16%	15%	51%		10%	8%		
185-1	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用	B2	261	63.7%	127	31.0%	21	5.1%	168	41.0%	123	30.0%	63	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	40	9.8%	16	3.9%	41%	30%	15%	10%				
74	創傷の陰圧閉鎖療法の実施	B1	264	64.4%	126	30.7%	20	4.9%	206	50.2%	134	32.7%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	64	15.6%	5	1.2%	50%	33%		16%				
49	嚥下造影の実施時期の判断	B2	265	64.6%	124	30.2%	21	5.1%	135	32.9%	71	17.3%	0	0.0%	42	10.2%	96	23.4%	0	0.0%	52	12.7%	14	3.4%	33%	17%	10%	23%	13%			
6	治療効果を評価するための検体検査の項目・実施時期の判	B2	270	65.9%	123	30.0%	17	4.1%	219	53.4%	66	16.1%	33	8.0%	13	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	67	16.3%	12	2.9%	53%	16%	8%	16%				
91	創部ドレーン抜去	B1	265	64.6%	122	29.8%	23	5.6%	228	55.6%	116	28.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	64	15.6%	2	0.5%	56%	28%		16%				
26-1	術後下肢動脈ドップラー検査の実施時期の判断	C	264	64.4%	121	29.5%	25	6.1%	131	32.0%	103	25.1%	0	0.0%	106	25.9%	0	0.0%	0	0.0%	54	13.2%	16	3.9%	32%	25%	26%	13%				
97	小児のCT・MRI検査時の鎮静実施の提案	E	256	62.4%	121	29.5%	33	8.0%	147	35.9%	167	40.7%	16	3.9%	19	4.6%	0	0.0%	3	0.7%	46	11.2%	15	3.7%	36%	41%		11%				
55	ACT(活性化凝固時間)測定の実施時期の判断	C	263	64.1%	120	29.3%	27	6.6%	154	37.6%	101	24.6%	19	4.6%	77	18.8%	1	0.2%	0	0.0%	44	10.7%	14	3.4%	38%	25%	19%	11%				
(69-70)-2	褥瘡の壊死組織のシャープデブリードマン・止血	B1	276	67.3%	119	29.0%	15	3.7%	232	56.6%	110	26.8%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	64	15.6%	3	0.7%	57%	27%		16%				
164-1	臨時薬剤(去痰剤(小児))の選択・投与	B2又はC	263	64.1%	118	28.8%	29	7.1%	118	28.8%	174	42.4%	66	16.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	33	8.0%	19	4.6%	29%	42%	16%	8%				
48	骨密度検査結果に基づく診断の補助	E	257	62.7%	117	28.5%	36	8.8%	45	11.0%	51	12.4%	1	0.2%	236	57.6%	1	0.2%	20	4.9%	38	9.3%	38	9.3%	11%	12%	58%		9%	9%		
35	真菌検査の結果の評価の補助	E	254	62.0%	116	28.3%	40	9.8%	39	9.5%	76	18.5%	11	2.7%	207	50.5%	0	0.0%	18	4.4%	50	12.2%	27	6.6%	10%	19%	50%		12%	7%		
108	小児の経口電解質液の開始と濃度、量の判断	E	259	63.2%	116	28.3%	35	8.5%	169	41.2%	169	41.2%	6	1.5%	7	1.7%	0	0.0%	2	0.5%	51	12.4%	8	2.0%	41%	41%		12%				
133	脱水の程度の判断と輸液による補正	B2	268	65.4%	115	28.0%	27	6.6%	218	53.2%	122	29.8%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	64	15.6%	4	1.0%	53%	30%		16%				
7	治療効果を評価するための検体検査結果の評価の補助	E	270	65.9%	113	27.6%	27	6.6%	95	23.2%	86	21.0%	72	17.6%	72	17.6%	0	0.0%	19	4.6%	49	12.0%	36	8.8%	23%	21%	18%	18%	12%	9%		
39	スパイロメトリーの項目・実施時期の判断	B2	273	66.6%	113	27.6%	24	5.9%	162	39.5%	86	21.0%	1	0.2%	94	22.9%	1	0.2%	0	0.0%	54	13.2%	12	2.9%	40%	21%	23%	13%				
16	経腹部的膀胱超音波検査(残尿測定目的)の実施	C	270	65.9%	112	27.3%	28	6.8%	59	14.4%	100	24.4%	2	0.5%	200	48.8%	0	0.0%	0	0.0%	37	9.0%	12	2.9%	14%	24%	49%	9%				
47	骨密度検査(超音波測定法)の実施時期の判断	E	269	65.6%	110	26.8%	31	7.6%	73	17.8%	73	17.8%	0	0.0%	201	49.0%	3	0.7%	8	2.0%	31	7.6%	29	7.1%	18%	18%	49%		8%	7%		
59	挿管チューブの位置調節	B1	284	69.3%	110	26.8%	16	3.9%	213	52.0%	125	30.5%	0	0.0%	4	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	64	15.6%	4	1.0%	52%	30%		16%				
4	診療の優先順位の判断のために必要な検体検査の項目の判	B2	285	69.5%	109	26.6%	16	3.9%	205	50.0%	121	29.5%	1	0.2%	18	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	56	13.7%	9	2.2%	50%	30%		14%				
82	中心静脈カテーテルの抜去	B1	286	69.8%	109	26.6%	15	3.7%	218	53.2%	125	30.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	63	15.4%	4	1.0%	53%	30%		15%				
195	退院サマリーの作成	E	271	66.1%	108	26.3%	31	7.6%	116	28.3%	179	43.7%	0	0.0%	13	3.2%	0	0.0%	37	9.0%	56	13.7%	46	11.2%	28%	44%	9%	14%	11%			



「医行為の分類に関するアンケート」結果表(看護部門長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	看護部門長						看護部門長												■医師 ■看護師 □薬剤師 ▨技師職 ▨リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答									
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種												0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%									
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答							
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%									
150-2	投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた変更の提案	E	274	66.8%	107	26.1%	29	7.1%	83	20.2%	124	30.2%	143	34.9%	2	0.5%	0	0.0%	2	0.5%	35	8.5%	23	5.6%	20%	30%	35%	9%	6%	
5	検体検査結果に基づく診療の優先順位の判断	C	286	69.8%	106	25.9%	18	4.4%	150	36.6%	184	44.9%	1	0.2%	13	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	53	12.9%	9	2.2%	37%	45%	13%			
29	12誘導心電図検査結果に基づく診断の補助	E	272	66.3%	105	25.6%	33	8.0%	50	12.2%	77	18.8%	2	0.5%	208	50.7%	0	0.0%	19	4.6%	34	8.3%	39	9.5%	12%	19%	51%	8%	10%	
165-2	臨時薬剤(抗けいれん剤(小児))の変更の提案	E	276	67.3%	105	25.6%	29	7.1%	75	18.3%	87	21.2%	185	45.1%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	33	8.0%	29	7.1%	18%	21%	45%	8%	7%	
179-1	放射線治療による副作用出現時の外用薬の選択・使用	B2又はC	280	68.3%	104	25.4%	26	6.3%	119	29.0%	174	42.4%	43	10.5%	10	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	48	11.7%	16	3.9%	29%	42%	10%	12%		
186-1	がんの転移、浸潤に伴う苦痛症状のための薬剤の選択・投与	B2	283	69.0%	104	25.4%	23	5.6%	135	32.9%	172	42.0%	40	9.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	48	11.7%	15	3.7%	33%	42%	10%	12%		
146	投与中薬剤(高脂血症用剤)の病態に応じた変更の提案	E	275	67.1%	103	25.1%	32	7.8%	61	14.9%	79	19.3%	212	51.7%	4	1.0%	0	0.0%	2	0.5%	36	8.8%	18	4.4%	15%	19%	52%	9%		
34	真菌検査の実施時期の判断	B2	289	70.5%	102	24.9%	19	4.6%	133	32.4%	122	29.8%	16	3.9%	66	16.1%	0	0.0%	0	0.0%	62	15.1%	11	2.7%	32%	30%	16%	15%		
57	気管カニューレの選択・交換	B1	297	72.4%	102	24.9%	11	2.7%	215	52.4%	124	30.2%	0	0.0%	2	0.5%	1	0.2%	0	0.0%	63	15.4%	5	1.2%	52%	30%		15%		
1003	エスマルヒ、タニケットによる止血処置の実施	C	280	68.3%	102	24.9%	28	6.8%	140	34.1%	218	53.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	46	11.2%	6	1.5%	34%	53%		11%		
151-2	投与中薬剤(K, Cl, Na)の病態に応じた変更の提案	E	286	69.8%	100	24.4%	24	5.9%	67	16.3%	97	23.7%	183	44.6%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	38	9.3%	24	5.9%	16%	24%	45%	9%	6%	
176-2	血中濃度モニタリングに対応した抗不整脈剤の提案	E	288	70.2%	96	23.4%	26	6.3%	72	17.6%	104	25.4%	170	41.5%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	38	9.3%	25	6.1%	18%	25%	41%	9%	6%	
1005-2	臨時薬剤(抗けいれん剤(成人))の変更の提案	E	290	70.7%	96	23.4%	24	5.9%	70	17.1%	106	25.9%	171	41.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	43	10.5%	20	4.9%	17%	26%	42%	10%		
139	予防接種実施可否の決定の補助	E	287	70.0%	95	23.2%	28	6.8%	118	28.8%	216	52.7%	2	0.5%	3	0.7%	0	0.0%	15	3.7%	50	12.2%	21	5.1%	29%	53%		12%	5%	
152-2	投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた変更の提案	E	288	70.2%	95	23.2%	27	6.6%	76	18.5%	105	25.6%	167	40.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	38	9.3%	24	5.9%	19%	26%	41%	9%	6%	
169-1	臨時薬剤(睡眠剤)の選択・投与	C	292	71.2%	94	22.9%	24	5.9%	74	18.0%	228	55.6%	52	12.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	36	8.8%	20	4.9%	18%	56%	13%	9%		
147-2	投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた変更の提案	E	289	70.5%	93	22.7%	28	6.8%	53	12.9%	85	20.7%	205	50.0%	7	1.7%	0	0.0%	1	0.2%	40	9.8%	20	4.9%	13%	21%	50%	10%		
166-2	臨時薬剤(インフルエンザ薬)の変更の提案	E	290	70.7%	92	22.4%	28	6.8%	59	14.4%	87	21.2%	200	48.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	36	8.8%	28	6.8%	14%	21%	49%	9%	7%	
136	心肺停止患者への電気的除細動の実施	C	291	71.0%	91	22.2%	28	6.8%	165	40.2%	181	44.1%	1	0.2%	9	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.0%	9	2.2%	40%	44%		11%		
149	投与中薬剤(排尿障害治療薬)の病態に応じた変更の提案	E	290	70.7%	91	22.2%	29	7.1%	51	12.4%	93	22.7%	202	49.3%	5	1.2%	0	0.0%	1	0.2%	42	10.2%	17	4.1%	12%	23%	49%	10%		
64	人工呼吸器装着中の患者のウィニングスケジュール作成と	B2	303	73.9%	90	22.0%	17	4.1%	189	46.1%	115	28.0%	0	0.0%	27	6.6%	5	1.2%	0	0.0%	60	14.6%	14	3.4%	46%	28%	7%	15%		
164-2	臨時薬剤(去痰剤(小児))の変更の提案	E	290	70.7%	90	22.0%	30	7.3%	60	14.6%	111	27.1%	175	42.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	34	8.3%	30	7.3%	15%	27%	43%	8%	7%	
190	整形外科領域の補助具の提案	E	287	70.0%	90	22.0%	33	8.0%	8	2.0%	43	10.5%	1	0.2%	19	4.6%	276	67.3%	1	0.2%	25	6.1%	38	9.3%	10%	67%	6%	9%		
170-2	臨時薬剤(抗精神病薬)の変更の提案	E	296	72.2%	89	21.7%	25	6.1%	53	12.9%	115	28.0%	170	41.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	34	8.3%	38	9.3%	13%	28%	41%	8%	9%	
13	造影剤使用検査時の造影剤の投与	C	299	72.9%	88	21.5%	23	5.6%	72	17.6%	218	53.2%	2	0.5%	46	11.2%	0	0.0%	0	0.0%	46	11.2%	26	6.3%	18%	53%	13%	11%	6%	
167-1	臨時薬剤(外用薬)の選択・使用	C	296	72.2%	88	21.5%	26	6.3%	63	15.4%	238	58.0%	58	14.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	30	7.3%	21	5.1%	15%	58%	14%	7%	5%	
140	予防接種の実施	C	287	70.0%	87	21.2%	36	8.8%	110	26.8%	256	62.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	39	9.5%	5	1.2%	27%	62%		10%		
27	12誘導心電図検査の実施時期の判断	C	299	72.9%	86	21.0%	25	6.1%	102	24.9%	149	36.3%	1	0.2%	85	20.7%	0	0.0%	0	0.0%	50	12.2%	23	5.6%	25%	36%	21%	12%	6%	
148	投与中薬剤(糖尿病治療薬)の病態に応じた変更の提案	E	296	72.2%	86	21.0%	28	6.8%	48	11.7%	96	23.4%	199	48.5%	6	1.5%	0	0.0%	1	0.2%	43	10.5%	18	4.4%	12%	23%	49%	10%		
15	経腹部的膀胱超音波検査(残尿測定目的)の実施時期の判断	C	304	74.1%	85	20.7%	21	5.1%	107	26.1%	144	35.1%	1	0.2%	93	22.7%	0	0.0%	0	0.0%	54	13.2%	11	2.7%	26%	35%	23%	13%		
78	体表面創の抜糸・抜鉤	C	307	74.9%	84	20.5%	19	4.6%	193	47.1%	147	35.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	65	15.9%	5	1.2%	47%	36%		16%		
153-2	投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた変更の提案	E	300	73.2%	84	20.5%	26	6.3%	59	14.4%	107	26.1%	181	44.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	39	9.5%	24	5.9%	14%	26%	44%	10%	6%	
178-2	抗癌剤等の皮下漏出時のステロイド薬の変更の提案	E	300	73.2%	84	20.5%	26	6.3%	64	15.6%	98	23.9%	172	42.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	47	11.5%	29	7.1%	16%	24%	42%	11%	7%	
162-1	臨時薬剤(鎮痛剤)の選択・投与	C	302	73.7%	81	19.8%	27	6.6%	61	14.9%	233	56.8%	66	16.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	29	7.1%	21	5.1%	15%	57%	16%	7%	5%	
171-2	臨時薬剤(抗不安薬)の変更の提案	E	304	74.1%	81	19.8%	25	6.1%	43	10.5%	127	31.0%	165	40.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	38	9.3%	37	9.0%	10%	31%	40%	9%	9%	
141	健康診査における検査結果の評価の補助	E	297	72.4%	80	19.5%	33	8.0%	69	16.8%	178	43.4%	0	0.0%	61	14.9%	0	0.0%	34	8.3%	57	13.9%	45	11.0%	17%	43%	15%	8%	11%	
144	大腸がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係るもの)	C	302	73.7%	79	19.3%	29	7.1%	115	28.0%	194	47.3%	1	0.2%	40	9.8%	0	0.0%	2	0.5%	49	12.0%	11	2.7%	28%	47%	10%	12%		
121	麻酔の補足説明:「麻酔医による患者とのリスク共有も含む」と	E	306	74.6%	78	19.0%	26	6.3%	117	28.5%	229	55.9%	4	1.0%	7	1.7%	0	0.0%	2	0.5%	43	10.5%	10	2.4%	29%	56%		10%		
157-1	臨時薬剤(制酸剤)の選択・投与	C	305	74.4%	78	19.0%	27	6.6%	64	15.6%	210	51.2%	79	19.3%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	33	8.0%	23	5.6%	16%	51%	19%	8%	6%	
163-1	臨時薬剤(解熱剤)の選択・投与	C	305	74.4%	78	19.0%	27	6.6%	58	14.1%	236	57.6%	63	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	33	8.0%	20	4.9%	14%	58%	15%	8%		
172-1	臨時薬剤(ネブライザーで使用する薬剤)の選択・投与	C	308	75.1%	78	19.0%	24	5.9%	70	17.1%	256	62.4%	36	8.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	33	8.0%	15	3.7%	17%	62%	9%	8%		
173-2	臨時薬剤(感染徴候時の薬物)の変更の提案	E	308	75.1%	78	19.0%	24	5.9%	45	11.0%	113	27.6%	179	43.7%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.2%	39	9.5%	32	7.8%	11%	28%	44%	10%	8%	

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(看護部門長)  
 —特定看護師による実施「不可(×)」の回答割合が多い順—

No.	行為名	評価	看護部門長						看護部門長												■医師 ■看護師 □薬剤師 ▨技師職 ▩リハビリ □看護補助 □未回答 □複数回答									
			1. 特定看護師による実施 (○か×を記入)						2. チーム医療の観点からみて最も適切である職種												0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%									
			可(○)		不可(×)		未回答		医師		看護師		薬剤師		技師職		リハビリ		看護補助		未回答		複数回答							
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%									
191	運動指導の提案	E	297	72.4%	77	18.8%	36	8.8%	8	2.0%	110	26.8%	1	0.2%	15	3.7%	209	51.0%	1	0.2%	27	6.6%	40	9.8%	27%	51%	7%	10%		
160-1	臨時薬剤(制吐剤)の選択・投与	C	306	74.6%	76	18.5%	28	6.8%	59	14.4%	225	54.9%	76	18.5%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	29	7.1%	20	4.9%	14%	55%	19%	7%		
180-2	副作用症状の確認による薬剤の変更の提案	E	302	73.7%	76	18.5%	32	7.8%	47	11.5%	130	31.7%	168	41.0%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.2%	38	9.3%	25	6.1%	11%	32%	41%	9%	6%	
37	微生物学検査(スワブ法)による検体の採取	C	303	73.9%	75	18.3%	32	7.8%	26	6.3%	183	44.6%	5	1.2%	126	30.7%	0	0.0%	1	0.2%	37	9.0%	33	8.0%	6%	45%	31%	9%	8%	
72	コーンカッターを用いた肝臓・鶏眼処置	C	313	76.3%	75	18.3%	22	5.4%	116	28.3%	230	56.1%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	59	14.4%	4	1.0%	28%	56%	14%			
159-1	臨時薬剤(整腸剤)の選択・投与	C	305	74.4%	75	18.3%	30	7.3%	52	12.7%	228	55.6%	77	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	30	7.3%	23	5.6%	13%	56%	19%	7%	6%	
174-2	臨時薬剤(抗菌薬)の変更の提案	E	313	76.3%	75	18.3%	22	5.4%	37	9.0%	98	23.9%	198	48.3%	3	0.7%	0	0.0%	1	0.2%	41	10.0%	33	8.0%	9%	24%	48%	10%	8%	
177-2	化学療法副作用出現時の症状緩和の薬剤の変更の提案	E	312	76.1%	75	18.3%	23	5.6%	50	12.2%	126	30.7%	158	38.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	46	11.2%	30	7.3%	12%	31%	39%	11%	7%	
154-2	投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた変更の提案	E	313	76.3%	74	18.0%	23	5.6%	47	11.5%	125	30.5%	173	42.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	41	10.0%	24	5.9%	11%	30%	42%	10%	6%	
32	インフルエンザ簡易検査の結果の評価の補助	E	309	75.4%	73	17.8%	28	6.8%	28	6.8%	173	42.2%	4	1.0%	115	28.0%	0	0.0%	19	4.6%	44	10.7%	46	11.2%	7%	42%	28%	11%	11%	
189	リハビリテーション(嚥下、呼吸、運動機能向上等)の提案	E	305	74.4%	73	17.8%	32	7.8%	12	2.9%	98	23.9%	1	0.2%	11	2.7%	222	54.1%	0	0.0%	26	6.3%	40	9.8%	24%	54%	6%	10%		
28	12誘導心電図検査の実施	C	310	75.6%	72	17.6%	28	6.8%	11	2.7%	108	26.3%	2	0.5%	224	54.6%	0	0.0%	1	0.2%	26	6.3%	39	9.5%	26%	55%	6%	10%		
158-1	臨時薬剤(胃粘膜保護剤)の選択・投与	C	308	75.1%	72	17.6%	30	7.3%	57	13.9%	215	52.4%	83	20.2%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	32	7.8%	22	5.4%	14%	52%	20%	8%	5%	
155	指示された期間内に薬がなくなった継続薬剤(全般)の病態	E	315	76.8%	71	17.3%	24	5.9%	49	12.0%	134	32.7%	157	38.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	41	10.0%	29	7.1%	12%	33%	38%	10%	7%	
156-1	臨時薬剤(下剤(座薬も含む))の選択・投与	C	311	75.9%	71	17.3%	28	6.8%	45	11.0%	254	62.0%	63	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	28	6.8%	20	4.9%	11%	62%	15%	7%		
161-1	臨時薬剤(止痢剤)の選択・投与	C	310	75.6%	71	17.3%	29	7.1%	53	12.9%	238	58.0%	68	16.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	28	6.8%	23	5.6%	13%	58%	17%	7%	6%	
179-2	放射線治療による副作用出現時の外用薬の変更の提案	E	307	74.9%	70	17.1%	33	8.0%	50	12.2%	124	30.2%	140	34.1%	20	4.9%	0	0.0%	1	0.2%	44	10.7%	32	7.8%	12%	30%	34%	11%	8%	
175-2	投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の変更の提案	E	318	77.6%	69	16.8%	23	5.6%	48	11.7%	135	32.9%	154	37.6%	2	0.5%	0	0.0%	1	0.2%	42	10.2%	29	7.1%	12%	33%	38%	10%	7%	
181-1	家族計画(避妊)における低用量ピルの提案	E	314	76.6%	69	16.8%	27	6.6%	57	13.9%	183	44.6%	94	22.9%	3	0.7%	0	0.0%	1	0.2%	53	12.9%	20	4.9%	14%	45%	23%	13%		
126	手術時の臓器や手術器械の把持及び保持	B1	322	78.5%	67	16.3%	21	5.1%	90	22.0%	251	61.2%	0	0.0%	11	2.7%	0	0.0%	4	1.0%	45	11.0%	13	3.2%	22%	61%	11%			
128	手術の補足説明:「術者による患者とのリスク共有も含む」	E	316	77.1%	67	16.3%	27	6.6%	94	22.9%	265	64.6%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	43	10.5%	6	1.5%	23%	65%	10%			
158-2	臨時薬剤(胃粘膜保護剤)の変更の提案	E	316	77.1%	67	16.3%	27	6.6%	21	5.1%	141	34.4%	181	44.1%	1	0.2%	0	0.0%	2	0.5%	32	7.8%	34	8.3%	5%	34%	44%	8%	8%	
162-2	臨時薬剤(鎮痛剤)の変更の提案	E	319	77.8%	67	16.3%	24	5.9%	21	5.1%	152	37.1%	173	42.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	30	7.3%	34	8.3%	5%	37%	42%	7%	8%	
169-2	臨時薬剤(睡眠剤)の変更の提案	E	320	78.0%	66	16.1%	24	5.9%	29	7.1%	155	37.8%	148	36.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	36	8.8%	42	10.2%	7%	38%	36%	9%	10%	
30	インフルエンザ簡易検査の実施時期の判断	C	325	79.3%	64	15.6%	21	5.1%	83	20.2%	217	52.9%	4	1.0%	34	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	54	13.2%	18	4.4%	20%	53%	8%	13%		
107	小児のミルクの種類・量・濃度の判断	E	317	77.3%	64	15.6%	29	7.1%	70	17.1%	272	66.3%	1	0.2%	10	2.4%	0	0.0%	2	0.5%	45	11.0%	12	2.9%	17%	66%	11%			
192	他科への診療依頼	E	308	75.1%	64	15.6%	38	9.3%	48	11.7%	295	72.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	2.7%	4	1.0%	40	9.8%	16	3.9%	12%	72%	10%			
1006	在宅療養者の病状把握のための検体検査の項目・実施時期	B2	322	78.5%	64	15.6%	24	5.9%	101	24.6%	232	56.6%	1	0.2%	10	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	57	13.9%	9	2.2%	25%	57%	14%			
157-2	臨時薬剤(制酸剤)の変更の提案	E	319	77.8%	63	15.4%	28	6.8%	20	4.9%	151	36.8%	175	42.7%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	29	7.1%	34	8.3%	37%	43%	7%	8%		
203	患者の入院と退院の判断	E	321	78.3%	63	15.4%	26	6.3%	59	14.4%	268	65.4%	0	0.0%	4	1.0%	10	2.4%	1	0.2%	46	11.2%	23	5.6%	14%	65%	11%	6%		
31	インフルエンザ簡易検査の実施	C	321	78.3%	61	14.9%	28	6.8%	27	6.6%	198	48.3%	3	0.7%	113	27.6%	0	0.0%	1	0.2%	31	7.6%	38	9.3%	7%	48%	28%	8%	9%	
160-2	臨時薬剤(制吐剤)の変更の提案	E	323	78.8%	61	14.9%	26	6.3%	22	5.4%	149	36.3%	173	42.2%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	31	7.6%	34	8.3%	5%	36%	42%	8%	8%	
163-2	臨時薬剤(解熱剤)の変更の提案	E	322	78.5%	61	14.9%	27	6.6%	19	4.6%	163	39.8%	161	39.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	32	7.8%	35	8.5%	40%	39%	8%	9%		
167-2	臨時薬剤(外用薬)の変更の提案	E	321	78.3%	61	14.9%	28	6.8%	19	4.6%	164	40.0%	157	38.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	29	7.1%	41	10.0%	40%	38%	7%	10%		
201	認知・行動療法の実施・評価の補助	D	322	78.5%	61	14.9%	27	6.6%	37	9.0%	186	45.4%	0	0.0%	26	6.3%	79	19.3%	1	0.2%	60	14.6%	22	5.4%	9%	45%	6%	19%	15%	5%
159-2	臨時薬剤(整腸剤)の変更の提案	E	324	79.0%	60	14.6%	26	6.3%	18	4.4%	156	38.0%	169	41.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	30	7.3%	37	9.0%	38%	41%	7%	9%		
172-2	臨時薬剤(ネブライザーで使用する薬剤)の変更の提案	E	325	79.3%	60	14.6%	25	6.1%	23	5.6%	181	44.1%	135	32.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	36	8.8%	35	8.5%	6%	44%	33%	9%	9%	
1	動脈ラインからの採血	C	335	81.7%	58	14.1%	17	4.1%	103	25.1%	202	49.3%	0	0.0%	31	7.6%	0	0.0%	0	0.0%	59	14.4%	15	3.7%	25%	49%	8%	14%		
104	飲水の開始・中止の判断	E	325	79.3%	58	14.1%	27	6.6%	65	15.9%	292	71.2%	0	0.0%	1	0.2%	7	1.7%	1	0.2%	37	9.0%	8	2.0%	16%	71%	9%			
105	食事の開始・中止の判断	E	325	79.3%	58	14.1%	27	6.6%	59	14.4%	296	72.2%	0	0.0%	1	0.2%	7	1.7%	1	0.2%	37	9.0%	10	2.4%	14%	72%	9%			
161-2	臨時薬剤(止痢剤)の変更の提案	E	328	80.0%	58	14.1%	24	5.9%	16	3.9%	161	39.3%	163	39.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	32	7.8%	38	9.3%	39%	40%	8%	9%		
185-2	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用	E	330	80.5%	58	14.1%	22	5.4%	40	9.8%	130	31.7%	156	38.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	54	13.2%	29	7.1%	10%	32%	38%	13%	7%	



No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b) <sup>*</sup>	P値 *5% **1%	■ 医師 ■ 看護師 □ 薬剤師 □ 技師職							
			特定看護師による実施 (○か×を記入)						人数	%	人数	%	リハビリ	看護補助	未回答	複数回答
			可(○) <sup>a</sup>	可(○) <sup>b</sup>	人数	%										
1	動脈ラインからの採血	C	326	85.3%	335	81.7%	3.6%		18%	64%	12%					
									25%	49%	8%	14%				
2	直接動脈穿刺による採血	B1	199	52.1%	209	51.0%	1.1%		64%	25%	10%					
									68%	16%	13%					
3	動脈ラインの抜去・圧迫止血	C	307	80.4%	337	82.2%	-1.8%		25%	59%	12%					
									28%	53%	14%					
4	診療の優先順位の判断のために必要な検体検査の項目の判断	B2	253	66.2%	285	69.5%	-3.3%		50%	33%	13%					
									50%	30%	14%					
5	検体検査結果に基づく診療の優先順位の判断	C	244	63.9%	286	69.8%	-5.9%		46%	38%	11%					
									37%	45%	13%					
6	治療効果を評価するための検体検査の項目・実施時期の判断	B2	234	61.3%	270	65.9%	-4.6%		51%	24%	6%	14%				
									53%	16%	8%	16%				
7	治療効果を評価するための検体検査結果の評価の補助	E	291	76.2%	270	65.9%	10.3%**		22%	30%	15%	12%	12%	5%		
									23%	21%	18%	18%	12%	9%		
8	手術前検査の項目・実施時期の判断	B2	249	65.2%	253	61.7%	3.5%		46%	36%	14%					
									56%	28%	13%					
9	単純X線撮影の部位・実施時期の判断	B2	224	58.6%	253	61.7%	-3.1%		48%	23%	14%	12%				
									50%	16%	18%	12%				
10	単純X線撮影の画像診断の補助	E	187	49.0%	188	45.9%	3.1%		29%	11%	42%	11%				
									21%	8%	55%	7%	8%			
11	CT、MRI検査の部位・実施時期の判断	B2	177	46.3%	195	47.6%	-1.2%		57%	15%	13%	13%				
									57%	11%	19%	10%				
12	CT、MRI検査の画像診断の補助	E	177	46.3%	176	42.9%	3.4%		31%	10%	44%	10%				
									20%	7%	57%	8%	8%			
13	造影剤使用検査時の造影剤の投与	C	309	80.9%	299	72.9%	8.0%**		15%	59%	9%	11%				
									18%	53%	11%	11%	6%			
14	IVR(InterventionalRadiology)時の動脈穿刺、カテーテル挿入・抜去の一部実施	D	147	38.5%	127	31.0%	7.5%*		64%	21%	12%					
									75%	12%	9%					
15	経腹部的膀胱超音波検査(残尿測定目的)の実施時期の判断	C	281	73.6%	304	74.1%	-0.6%		23%	36%	24%	13%				
									26%	35%	23%	13%				
16	経腹部的膀胱超音波検査(残尿測定目的)の実施	C	263	68.8%	270	65.9%	3.0%		14%	29%	48%	10%				
									14%	24%	49%	9%				
17	腹部超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	228	59.7%	237	57.8%	1.9%		42%	22%	21%	12%				
									46%	12%	27%	13%				
18	腹部超音波検査の実施	B1又はB2	161	42.1%	183	44.6%	-2.5%		20%	64%	7%					
									19%	70%	5%					
19	腹部超音波検査の画像診断の補助	E	203	53.1%	199	48.5%	4.6%		14%	11%	58%	11%				
									13%	6%	65%	8%	7%			
20	心臓超音波検査の実施時期の判断	B2	199	52.1%	213	52.0%	0.1%		45%	18%	23%	12%				
									52%	10%	26%	10%				
21	心臓超音波検査の実施	B1又はB2	135	35.3%	155	37.8%	-2.5%		22%	68%						
									21%	70%						
22	心臓超音波検査の画像診断の補助	E	203	53.1%	185	45.1%	8.0%*		14%	8%	60%	11%				
									14%	6%	67%	6%	7%			
23-1	頸動脈超音波検査の実施時期の判断	B2	201	52.6%	208	50.7%	1.9%		40%	18%	28%	13%				
									50%	9%	29%	11%				
23-2	頸動脈超音波検査の実施	B1又はB2	146	38.2%	159	38.8%	-0.6%		16%	73%	6%					
									19%	73%						
24-1	表在超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	204	53.4%	218	53.2%	0.2%		41%	18%	27%	12%				
									49%	9%	29%	11%				
24-2	表在超音波検査の実施	B1又はB2	157	41.1%	172	42.0%	-0.9%		14%	74%	7%					
									17%	73%	5%					
25-1	下肢血管超音波検査の部位・実施時期の判断	B2	207	54.2%	218	53.2%	1.0%		38%	20%	28%	11%				
									45%	10%	31%	11%				

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
 ※病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長と看護部門長の回答比較)

No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b) <sup>*</sup>	P値 *5% **1%	■ 医師   ■ 看護師   □ 薬剤師   □ 技師職 ▨ リハビリ   □ 看護補助   □ 未回答   □ 複数回答						
			特定看護師による実施 (○か×を記入)						0%   20%   40%   60%   80%   100%						
			可(○) <sup>a</sup> 人数	%	可(○) <sup>b</sup> 人数	%									
25-2	下肢血管超音波検査の実施	B1又はB2	156	40.8%	173	42.2%	-1.4%	院長 看護	15% 18%	73% 70%	5% 5%				
26-1	術後下肢動脈ドップラー検査の実施時期の判断	C	233	61.0%	264	64.4%	-3.4%	院長 看護	34% 32%	24% 25%	27% 26%	12% 13%			
26-2	術後下肢動脈ドップラー検査の実施	C	189	49.5%	234	57.1%	-7.6%*	院長 看護	13% 15%	12% 17%	63% 58%	7% 6%			
27	12誘導心電図検査の実施時期の判断	C	275	72.0%	299	72.9%	-0.9%	院長 看護	31% 25%	35% 36%	18% 21%	12% 12%	6% 6%		
28	12誘導心電図検査の実施	C	303	79.3%	310	75.6%	3.7%	院長 看護	20% 26%	57% 55%	9% 6%	9% 10%			
29	12誘導心電図検査結果に基づく診断の補助	E	264	69.1%	272	66.3%	2.8%	院長 看護	13% 12%	20% 19%	45% 51%	12% 8%	7% 10%		
30	インフルエンザ簡易検査の実施時期の判断	C	300	78.5%	325	79.3%	-0.7%	院長 看護	26% 20%	53% 53%	13% 8%	13% 13%			
31	インフルエンザ簡易検査の実施	C	327	85.6%	321	78.3%	7.3%*	院長 看護	7% 7%	55% 48%	19% 28%	12% 8%	6% 9%		
32	インフルエンザ簡易検査の結果の評価の補助	E	315	82.5%	309	75.4%	7.1%*	院長 看護	8% 7%	47% 42%	21% 28%	12% 11%	7% 11%		
33	薬剤感受性検査の項目・実施時期の判断	B2	248	64.9%	258	62.9%	2.0%	院長 看護	32% 35%	21% 17%	19% 23%	11% 10%	12% 11%		
34	真菌検査の実施時期の判断	B2	259	67.8%	289	70.5%	-2.7%	院長 看護	35% 32%	33% 30%	12% 16%	12% 15%			
35	真菌検査の結果の評価の補助	E	279	73.0%	254	62.0%	11.1%**	院長 看護	11% 10%	27% 19%	36% 50%	14% 12%	5% 7%		
36	微生物学検査の項目・実施時期の判断	B2	253	66.2%	243	59.3%	7.0%*	院長 看護	39% 44%	27% 17%	15% 23%	13% 14%			
37	微生物学検査(スワブ法)による検体の採取	C	313	81.9%	303	73.9%	8.0%*	院長 看護	10% 6%	51% 45%	19% 31%	13% 9%	5% 8%		
38	薬物血中濃度検査(TDM)の実施時期の判断	B2	237	62.0%	244	59.5%	2.5%	院長 看護	30% 37%	17% 13%	33% 29%	11% 7%	10% 10%		
39	スパイロメリーの項目・実施時期の判断	B2	257	67.3%	273	66.6%	0.7%	院長 看護	36% 40%	28% 21%	17% 23%	13% 13%			
40	直腸内圧測定・肛門内圧測定の実施時期の判断	B2	244	63.9%	247	60.2%	3.6%	院長 看護	41% 48%	35% 22%	7% 10%	15% 17%			
41	直腸内圧測定・肛門内圧測定の実施	B1	246	64.4%	247	60.2%	4.2%	院長 看護	35% 42%	32% 20%	17% 20%	13% 15%			
42	膀胱内圧測定の実施時期の判断	B2	227	59.4%	229	55.9%	3.6%	院長 看護	44% 55%	33% 19%	8% 10%	14% 15%			
43	膀胱内圧測定の実施	B1	202	52.9%	202	49.3%	3.6%	院長 看護	47% 55%	27% 12%	12% 16%	12% 13%			
44	血流評価検査(ABI/PWV/SPP)の項目・実施時期の判断	B2	256	67.0%	244	59.5%	7.5%	院長 看護	36% 42%	28% 19%	18% 24%	14% 12%			
45-1	血流評価検査(ABI/PWV)の実施	C	240	62.8%	224	54.6%	8.2%*	院長 看護	15% 21%	12% 9%	60% 61%	7% 6%	5% 6%		
45-2	血流評価検査(SPP)の実施	B1	230	60.2%	216	52.7%	7.5%*	院長 看護	18% 25%	12% 6%	57% 58%	8% 7%			
46	血流評価検査(ABI/PWV/SPP)結果に基づく診断の補助	E	266	69.6%	247	60.2%	9.4%**	院長 看護	14% 16%	17% 15%	49% 51%	13% 10%	8% 8%		
47	骨密度検査(超音波測定法)の実施時期の判断	E	271	70.9%	269	65.6%	5.3%	院長 看護	24% 18%	24% 18%	34% 49%	13% 8%	7% 7%		
48	骨密度検査結果に基づく診断の補助	E	275	72.0%	257	62.7%	9.3%**	院長 看護	9% 11%	19% 12%	49% 58%	14% 9%	5% 9%		
49	嚥下造影の実施時期の判断	B2	236	61.8%	265	64.6%	-2.9%	院長 看護	40% 33%	22% 17%	6% 10%	18% 23%	12% 13%		

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
\*病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長と看護部門長の回答比較)

No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b)※	P値 *5% **1%	■ 医師 ■ 看護師 □ 薬剤師 □ 技師職 ☒ リハビリ □ 看護補助 □ 未回答 □ 複数回答								
			特定看護師による実施 (○か×を記入)						0% 20% 40% 60% 80% 100%								
			可(○) <sup>a</sup> 人数	%	可(○) <sup>b</sup> 人数	%											
50	嚥下内視鏡検査の実施時期の判断	D	230	60.2%	245	59.8%	0.5%	院長 看護	43%	24%	14%	12%	39%	17%	8%	20%	12%
51	嚥下内視鏡検査の実施	D	79	20.7%	93	22.7%	-2.0%	院長 看護	77%	7%	8%	75%	14%	8%			
52	眼底検査の実施時期の判断	B2	243	63.6%	252	61.5%	2.1%	院長 看護	41%	30%	12%	15%	45%	19%	19%	15%	
53	眼底検査の実施	B1又はC	188	49.2%	185	45.1%	4.1%	院長 看護	26%	8%	48%	9%	25%	8%	38%	5%	7%
54	眼底検査結果に基づく診断の補助	E	235	61.5%	225	54.9%	6.6%*	院長 看護	20%	16%	42%	15%	19%	11%	52%	5%	8%
55	ACT(活性化凝固時間)測定の実施時期の判断	C	251	65.7%	263	64.1%	1.6%	院長 看護	37%	30%	13%	12%	38%	25%	19%	11%	
56	酸素投与の開始・中止・投与量の判断	C	290	75.9%	333	81.2%	-5.3%	院長 看護	29%	57%		11%	27%	59%		11%	
57	気管カニューレの選択・交換	B1	253	66.2%	297	72.4%	-6.2%	院長 看護	44%	41%		14%	52%	30%		15%	
59	挿管チューブの位置調節	B1	276	72.3%	284	69.3%	3.0%	院長 看護	41%	42%		15%	52%	30%		16%	
60	経口・経鼻挿管の実施	B1	176	46.1%	221	53.9%	-7.8%	院長 看護	68%	20%		11%	69%	17%		13%	
61	経口・経鼻挿管チューブの抜管	B1	200	52.4%	219	53.4%	-1.1%	院長 看護	63%	24%		12%	69%	18%		12%	
62	人工呼吸器モードの設定条件の判断	B2	234	61.3%	257	62.7%	-1.4%	院長 看護	49%	25%	8%	14%	55%	20%	10%	12%	
63	人工呼吸器管理下の鎮静管理	B2又はC	211	55.2%	231	56.3%	-1.1%	院長 看護	54%	33%		10%	57%	27%		10%	
64	人工呼吸器装着中の患者のウィニングスケジュール作成と実施	B2	222	58.1%	303	73.9%	-15.8%**	院長 看護	54%	25%	5%	13%	46%	28%	7%	15%	
65	小児の人工呼吸器の選択: HFO(高頻度振動換気法)対応か否か	D	117	30.6%	122	29.8%	0.9%	院長 看護	75%	10%		12%	79%	6%	7%	6%	
66	NPPV(非侵襲的陽圧換気療法)開始、中止、モード設定	B2	212	55.5%	243	59.3%	-3.8%	院長 看護	56%	25%		14%	59%	21%	6%	12%	
67	浣腸の種類・実施時期の判断	C	324	84.8%	339	82.7%	2.1%	院長 看護	15%	70%		14%	9%	77%		11%	
68	創部洗浄・消毒	C	336	88.0%	345	84.1%	3.8%	院長 看護	13%	72%		12%	12%	75%		11%	
(69・70)-2	褥瘡の壊死組織のシャープデブリッドマン・止血	B1	211	55.2%	276	67.3%	-12.1%**	院長 看護	59%	26%		13%	57%	27%		16%	
71-1	巻爪処置(ニッパーを用いた処置)	C	301	78.8%	334	81.5%	-2.7%	院長 看護	20%	62%		13%	16%	69%		11%	
71-2	巻爪処置(ワイヤーを用いた処置)	B1	151	39.5%	183	44.6%	-5.1%	院長 看護	68%	19%		11%	71%	18%		10%	
72	コーンカッターを用いた胼胝・鶏眼処置	C	269	70.4%	313	76.3%	-5.9%	院長 看護	34%	51%		14%	28%	56%		14%	
73	皮下膿瘍の切開・排膿:皮下組織まで	B1	149	39.0%	213	52.0%	-12.9%**	院長 看護	69%	18%		13%	67%	22%		11%	
74	創傷の陰圧閉鎖療法の実施	B1	213	55.8%	264	64.4%	-8.6%*	院長 看護	51%	34%		14%	50%	33%		16%	
75	表創(非感染創)の縫合:皮下組織まで	B1	138	36.1%	172	42.0%	-5.8%	院長 看護	73%	13%		14%	78%	11%		11%	
76	非感染創の縫合:皮下組織から筋層まで	B1	75	19.6%	93	22.7%	-3.0%	院長 看護	82%	7%		10%	89%			7%	
77	医療用ホッチキスの使用	B1	173	45.3%	196	47.8%	-2.5%	院長 看護	66%	20%		14%	72%	17%		11%	

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
※病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長と看護部門長の回答比較)

No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b) <sup>*</sup>	P値 *5% **1%	■ 医師 ■ 看護師 □ 薬剤師 □ 技師職							
			特定看護師による実施 (○か×を記入)						人数	%	人数	%	リハビリ	看護補助	未回答	複数回答
			可(○) <sup>a</sup>	可(○) <sup>b</sup>	人数	%										
78	体表面創の抜糸・抜鉤	C	272	71.2%	307	74.9%	-3.7%		院長 看護	40%	42%	15%				
79	動脈ラインの確保	B1	125	32.7%	112	27.3%	5.4%		院長 看護	75%	12%	13%				
80	PICC(末梢静脈挿入式静脈カテーテル)挿入	B1	134	35.1%	127	31.0%	4.1%		院長 看護	87%	6%	6%				
81	中心静脈カテーテル挿入	D	32	8.4%	35	8.5%	-0.2%		院長 看護	70%	17%	11%				
82	中心静脈カテーテルの抜去	B1	274	71.7%	286	69.8%	2.0%		院長 看護	82%	9%	8%				
83	臍管・胆管チューブの管理:洗浄	D	230	60.2%	230	56.1%	4.1%		院長 看護	90%		6%				
85	腹腔穿刺(一時的なカテーテル挿入を含む)	D	52	13.6%	46	11.2%	2.4%		院長 看護	42%	43%	14%				
86	腹腔ドレーン抜去(腹腔穿刺後の抜針含む)	B1	248	64.9%	255	62.2%	2.7%		院長 看護	53%	30%	15%				
87	胸腔穿刺	D	42	11.0%	25	6.1%	4.9%*		院長 看護	46%	37%	16%				
88	胸腔ドレーン抜去	B1	163	42.7%	159	38.8%	3.9%		院長 看護	59%	26%	13%				
89	胸腔ドレーン低圧持続吸引中の吸引圧の設定・変更	B2	249	65.2%	243	59.3%	5.9%		院長 看護	86%		9%				
90	心嚢ドレーン抜去	B1	134	35.1%	94	22.9%	12.2%**		院長 看護	42%	43%	14%				
91	創部ドレーン抜去	B1	242	63.4%	265	64.6%	-1.3%		院長 看護	53%	30%	15%				
92	創部ドレーン短切(カット)	D	192	50.3%	175	42.7%	7.6%*		院長 看護	46%	37%	16%				
93	「一時的ペースメーカー」の操作・管理	B2	145	38.0%	147	35.9%	2.1%		院長 看護	59%	26%	13%				
94	「一時的ペースメーカー」の抜去	B1	118	30.9%	96	23.4%	7.5%*		院長 看護	86%		9%				
95	PCPS(経皮的心肺補助装置)等補助循環の管理・操作	B1	116	30.4%	109	26.6%	3.8%		院長 看護	47%	34%	17%				
96	大動脈バルーンパンピングチューブの抜去	B1	79	20.7%	63	15.4%	5.3%*		院長 看護	61%	25%	13%				
97	小児のCT・MRI検査時の鎮静実施の提案	E	259	67.8%	256	62.4%	5.4%		院長 看護	68%	18%	14%				
98	小児のCT・MRI検査時の鎮静の実施	B2又はC	178	46.6%	160	39.0%	7.6%*		院長 看護	84%	8%	7%				
99	小児の臍カテ:臍動脈の輸液路確保	D	96	25.1%	56	13.7%	11.5%**		院長 看護	47%	37%	15%				
100	幹細胞移植:接続と滴数の調整	B2	166	43.5%	142	34.6%	8.8%**		院長 看護	56%	28%	16%				
101	関節穿刺	D	49	12.8%	55	13.4%	-0.6%		院長 看護	58%	28%	13%				
102	導尿・尿道カテーテルの種類、挿入及び抜去の実施時期の判断	C	318	83.2%	340	82.9%	0.3%		院長 看護	70%	21%	8%				
103	導尿・留置カテーテルの挿入の実施	C	332	86.9%	342	83.4%	3.5%		院長 看護	66%	13%	8%	11%			
104	飲水の開始・中止の判断	E	295	77.2%	325	79.3%	-2.0%		院長 看護	68%	7%	13%	9%			
105	食事の開始・中止の判断	E	288	75.4%	325	79.3%	-3.9%		院長 看護	74%	14%	11%				

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
\*病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長と看護部門長の回答比較)

No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b)※	P値 *5% **1%	■ 医師 ■ 看護師 □ 薬剤師 □ 技師職									
			特定看護師による実施 (○か×を記入)						人数	%	人数	%	0%	20%	40%	60%	80%	100%
			可(○) <sup>a</sup>		可(○) <sup>b</sup>													
106	治療食(経腸栄養含む)の内容の判断・変更の提案	E	320	83.8%	330	80.5%	3.3%		院長 看護	17%	58%	7%	13%	12%	70%	10%		
107	小児のミルクの種類・量・濃度の判断	E	310	81.2%	317	77.3%	3.8%*		院長 看護	16%	62%	16%	17%	66%	11%			
108	小児の経口電解質液の開始と濃度、量の判断	E	251	65.7%	259	63.2%	2.5%		院長 看護	38%	40%	15%	41%	41%	12%			
(109・110・112)	胃ろう・腸ろうの管理	C	338	88.5%	348	84.9%	3.6%		院長 看護	8%	76%	14%	83%	10%				
(109・110・112)	胃ろう・腸ろうチューブ、胃ろうボタンの交換	B1	182	47.6%	216	52.7%	-5.0%		院長 看護	60%	26%	12%	66%	19%	12%			
111	経管栄養用の胃管の挿入、入れ替え	C	300	78.5%	332	81.0%	-2.4%		院長 看護	23%	63%	13%	16%	71%	11%			
113	膀胱ろうカテーテルの交換	B1	264	69.1%	260	63.4%	5.7%*		院長 看護	38%	45%	16%	53%	35%	12%			
114	安静度・活動や清潔の範囲の判断	E	323	84.6%	332	81.0%	3.6%		院長 看護	16%	65%	14%	7%	81%	9%			
115	隔離の開始と解除の判断・実施	E	310	81.2%	330	80.5%	0.7%		院長 看護	22%	60%	14%	10%	78%	9%			
116	抑制の開始と解除の判断・実施	E	329	86.1%	337	82.2%	3.9%		院長 看護	11%	71%	14%	84%	8%				
118	術中の麻酔・呼吸・循環管理(麻酔深度の調節、薬剤・酸素投与濃度、輸液量等の調整)	D	135	35.3%	125	30.5%	4.9%		院長 看護	73%	17%	8%	78%	12%	6%			
121	麻酔の補足説明：“麻酔医による患者とのリスク共有も含む説明”を補足する時間をかけた説明	E	297	77.7%	306	74.6%	3.1%		院長 看護	29%	53%	15%	29%	56%	10%			
123	硬膜外チューブの抜去	B1	243	63.6%	249	60.7%	2.9%		院長 看護	46%	39%	14%	60%	27%	12%			
124	皮膚表面の麻酔	B1	147	38.5%	152	37.1%	1.4%		院長 看護	70%	17%	12%	80%	11%	8%			
125	手術執刀までの準備(体位、消毒)	C	321	84.0%	342	83.4%	0.6%		院長 看護	20%	61%	16%	19%	67%	11%			
126	手術時の臓器や手術器械の把持及び保持	B1	314	82.2%	322	78.5%	3.7%		院長 看護	23%	55%	17%	22%	61%	11%			
127	手術時の臓器や手術器械の把持及び保持(気管切開等の小手術)	C	323	84.6%	327	79.8%	4.8%		院長 看護	20%	60%	16%	16%	69%	10%			
128	手術の補足説明：“術者による患者とのリスク共有も含む説明”を補足する時間をかけた説明	E	300	78.5%	316	77.1%	1.5%		院長 看護	24%	58%	15%	23%	65%	10%			
129	術前サマリーの作成	E	288	75.4%	253	61.7%	13.7%**		院長 看護	27%	51%	15%	41%	38%	13%			
130	手術サマリーの作成	E	259	67.8%	231	56.3%	11.5%**		院長 看護	34%	44%	15%	47%	32%	12%			
131	血糖値に応じたインスリン投与量の判断	B2	231	60.5%	225	54.9%	5.6%		院長 看護	49%	32%	13%	56%	28%	10%			
132	低血糖時のブドウ糖投与	C	321	84.0%	345	84.1%	-0.1%		院長 看護	15%	68%	15%	8%	80%	10%			
133	脱水の程度の判断と輸液による補正	B2	218	57.1%	268	65.4%	-8.3%*		院長 看護	56%	28%	15%	53%	30%	16%			
134	末梢静脈ルート確保と輸液剤の投与	C	329	86.1%	335	81.7%	4.4%		院長 看護	9%	76%	14%	85%	10%				
135	心肺停止患者への気道確保、マスク換気	C	321	84.0%	337	82.2%	1.8%		院長 看護	26%	57%	13%	13%	74%	10%			
136	心肺停止患者への電氣的除細動の実施	C	296	77.5%	291	71.0%	6.5%*		院長 看護	36%	46%	14%	40%	44%	11%			
137	血液透析・CHDF(持続的血液濾過透析)の操作、管理	B1	201	52.6%	223	54.4%	-1.8%		院長 看護	45%	16%	22%	45%	17%	25%			

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
※病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答



「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長と看護部門長の回答比較)

No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長*と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b) <sup>※</sup>	P値 *5% **1%	院長 看護	<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #333; border: 1px solid #000;"></span> 医師 <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ccc; border: 1px solid #000;"></span> 看護師 <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid #000; background: repeating-linear-gradient(45deg, transparent, transparent 2px, #ccc 2px, #ccc 4px); border: 1px solid #000;"></span> 薬剤師 <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid #000; background: repeating-linear-gradient(-45deg, transparent, transparent 2px, #ccc 2px, #ccc 4px); border: 1px solid #000;"></span> 技師職 <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid #000; background: radial-gradient(circle, #ccc 1px, transparent 1px); background-size: 4px 4px; border: 1px solid #000;"></span> リハビリ <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid #000; background: repeating-linear-gradient(-45deg, transparent, transparent 2px, #ccc 2px, #ccc 4px); border: 1px solid #000;"></span> 看護補助 <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid #000; background-color: #eee; border: 1px solid #000;"></span> 未回答 <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid #000; background-color: #eee; border: 1px solid #000;"></span> 複数回答							
			特定看護師による実施 (○か×を記入)									0%	20%	40%	60%	80%	100%
			可(○) <sup>a</sup> 人数	%	可(○) <sup>b</sup> 人数	%											
138	救急時の輸液路確保目的の骨髄穿刺(小児)	D	95	24.9%	63	15.4%	9.5%	**	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>77%</span> <span>10%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>89%</span> <span>6%</span> </div>							
139	予防接種実施可否の決定の補助	E	300	78.5%	287	70.0%	8.5%	**	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>21%</span> <span>57%</span> <span>15%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>29%</span> <span>53%</span> <span>12%</span> <span>5%</span> </div>							
140	予防接種の実施	C	299	78.3%	287	70.0%	8.3%	**	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>18%</span> <span>64%</span> <span>14%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>27%</span> <span>62%</span> <span>10%</span> </div>							
141	健康診査における検査結果の評価の補助	E	308	80.6%	297	72.4%	8.2%	**	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>14%</span> <span>48%</span> <span>3%</span> <span>5%</span> <span>17%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>17%</span> <span>43%</span> <span>15%</span> <span>5%</span> <span>14%</span> <span>11%</span> </div>							
142	子宮頸がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係るものを除く):細胞診検査対象者の選別	D	187	49.0%	172	42.0%	7.0%	*	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>56%</span> <span>26%</span> <span>13%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>71%</span> <span>16%</span> <span>10%</span> </div>							
143	前立腺がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係るものを除く):触診・PSA検査対象者の選別	D	223	58.4%	216	52.7%	5.7%	*	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>45%</span> <span>35%</span> <span>14%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>57%</span> <span>26%</span> <span>6%</span> <span>11%</span> </div>							
144	大腸がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係るものを除く):便潜血検査対象者の選別	C	295	77.2%	302	73.7%	3.6%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>25%</span> <span>50%</span> <span>8%</span> <span>14%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>28%</span> <span>47%</span> <span>10%</span> <span>12%</span> </div>							
145	乳がん検診の一次スクリーニングの実施(診断に係るものを除く):視診・触診の実施	D	188	49.2%	198	48.3%	0.9%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>57%</span> <span>25%</span> <span>14%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>62%</span> <span>20%</span> <span>6%</span> <span>12%</span> </div>							
146	投与中薬剤(高脂血症用剤)の病態に応じた変更の提案	E	229	59.9%	275	67.1%	-7.1%	*	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>23%</span> <span>18%</span> <span>43%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>15%</span> <span>19%</span> <span>52%</span> <span>9%</span> </div>							
147-1	投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた調整	B2	197	51.6%	231	56.3%	-4.8%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>45%</span> <span>22%</span> <span>19%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>43%</span> <span>24%</span> <span>21%</span> <span>8%</span> </div>							
147-2	投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた変更の提案	E	235	61.5%	289	70.5%	-9.0%	*	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>20%</span> <span>20%</span> <span>43%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>13%</span> <span>21%</span> <span>50%</span> <span>10%</span> </div>							
148	投与中薬剤(糖尿病治療薬)の病態に応じた変更の提案	E	237	62.0%	296	72.2%	-10.2%	**	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>20%</span> <span>22%</span> <span>42%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>12%</span> <span>23%</span> <span>49%</span> <span>10%</span> </div>							
149	投与中薬剤(排尿障害治療薬)の病態に応じた変更の提案	E	239	62.6%	290	70.7%	-8.2%	*	院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>20%</span> <span>22%</span> <span>42%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>12%</span> <span>23%</span> <span>49%</span> <span>10%</span> </div>							
150-1	投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた調整	B2	177	46.3%	180	43.9%	2.4%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>53%</span> <span>22%</span> <span>9%</span> <span>15%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>62%</span> <span>18%</span> <span>8%</span> <span>9%</span> </div>							
150-2	投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた変更の提案	E	245	64.1%	274	66.8%	-2.7%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>25%</span> <span>27%</span> <span>29%</span> <span>14%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>20%</span> <span>30%</span> <span>35%</span> <span>9%</span> <span>6%</span> </div>							
151-1	投与中薬剤(K, Cl, Na)の病態に応じた調整	B2	172	45.0%	187	45.6%	-0.6%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>54%</span> <span>20%</span> <span>14%</span> <span>10%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>61%</span> <span>16%</span> <span>11%</span> <span>9%</span> </div>							
151-2	投与中薬剤(K, Cl, Na)の病態に応じた変更の提案	E	254	66.5%	286	69.8%	-3.3%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>21%</span> <span>27%</span> <span>35%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>16%</span> <span>24%</span> <span>45%</span> <span>9%</span> <span>6%</span> </div>							
152-1	投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた調整	B2	196	51.3%	195	47.6%	3.7%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>52%</span> <span>27%</span> <span>9%</span> <span>10%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>61%</span> <span>20%</span> <span>10%</span> <span>8%</span> </div>							
152-2	投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた変更の提案	E	266	69.6%	288	70.2%	-0.6%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>23%</span> <span>31%</span> <span>29%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>19%</span> <span>26%</span> <span>41%</span> <span>9%</span> <span>6%</span> </div>							
153-1	投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた調整	B2	210	55.0%	206	50.2%	4.7%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>47%</span> <span>27%</span> <span>11%</span> <span>12%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>54%</span> <span>24%</span> <span>12%</span> <span>8%</span> </div>							
153-2	投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた変更の提案	E	270	70.7%	300	73.2%	-2.5%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>19%</span> <span>29%</span> <span>32%</span> <span>13%</span> <span>6%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>14%</span> <span>26%</span> <span>44%</span> <span>10%</span> <span>6%</span> </div>							
154-1	投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた調整	B2	211	55.2%	231	56.3%	-1.1%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>47%</span> <span>24%</span> <span>14%</span> <span>11%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>50%</span> <span>28%</span> <span>12%</span> <span>8%</span> </div>							
154-2	投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた変更の提案	E	281	73.6%	313	76.3%	-2.8%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>18%</span> <span>29%</span> <span>34%</span> <span>13%</span> <span>6%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>11%</span> <span>30%</span> <span>42%</span> <span>10%</span> <span>6%</span> </div>							
155	指示された期間内に薬がなくなった継続薬剤(全般)の病態に応じた継続投与の提案	E	296	77.5%	315	76.8%	0.7%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>12%</span> <span>31%</span> <span>38%</span> <span>13%</span> <span>6%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>12%</span> <span>33%</span> <span>38%</span> <span>10%</span> <span>7%</span> </div>							
156-1	臨時薬剤(下剤(座薬も含む))の選択・投与	C	294	77.0%	311	75.9%	1.1%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>16%</span> <span>54%</span> <span>15%</span> <span>10%</span> <span>5%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>11%</span> <span>62%</span> <span>15%</span> <span>7%</span> </div>							
156-2	臨時薬剤(下剤(座薬も含む))の変更の提案	E	301	78.8%	330	80.5%	-1.7%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>8%</span> <span>42%</span> <span>31%</span> <span>11%</span> <span>7%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>48%</span> <span>31%</span> <span>8%</span> <span>9%</span> </div>							
157-1	臨時薬剤(制酸剤)の選択・投与	C	277	72.5%	305	74.4%	-1.9%		院長 看護	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>20%</span> <span>44%</span> <span>21%</span> <span>10%</span> <span>5%</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>16%</span> <span>51%</span> <span>19%</span> <span>8%</span> <span>6%</span> </div>							

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
 ※病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長と看護部門長の回答比較)

No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b) <sup>*</sup>	P値 *5% **1%	■ 医師    ■ 看護師    □ 薬剤師    □ 技師職 ☒ リハビリ    □ 看護補助    □ 未回答    □ 複数回答					
			特定看護師による実施 (○か×を記入)						0%    20%    40%    60%    80%    100%					
			可(○) <sup>a</sup> 人数	%	可(○) <sup>b</sup> 人数	%								
157-2	臨時薬剤(制酸剤)の変更の提案	E	290	75.9%	319	77.8%	-1.9%	院長 看護	10%	30%	41%	12%	7%	
158-1	臨時薬剤(胃粘膜保護剤)の選択・投与	C	281	73.6%	308	75.1%	-1.6%	院長 看護	19%	42%	23%	10%	5%	
158-2	臨時薬剤(胃粘膜保護剤)の変更の提案	E	290	75.9%	316	77.1%	-1.2%	院長 看護	9%	30%	42%	12%	7%	
159-1	臨時薬剤(整腸剤)の選択・投与	C	291	76.2%	305	74.4%	1.8%	院長 看護	16%	46%	21%	10%	6%	
159-2	臨時薬剤(整腸剤)の変更の提案	E	298	78.0%	324	79.0%	-1.0%	院長 看護	9%	32%	40%	11%	8%	
160-1	臨時薬剤(制吐剤)の選択・投与	C	277	72.5%	306	74.6%	-2.1%	院長 看護	20%	45%	20%	10%		
160-2	臨時薬剤(制吐剤)の変更の提案	E	288	75.4%	323	78.8%	-3.4%	院長 看護	11%	32%	39%	10%	7%	
161-1	臨時薬剤(止痢剤)の選択・投与	C	278	72.8%	310	75.6%	-2.8%	院長 看護	19%	45%	21%	10%	5%	
161-2	臨時薬剤(止痢剤)の変更の提案	E	292	76.4%	328	80.0%	-3.6%	院長 看護	10%	31%	40%	10%	8%	
162-1	臨時薬剤(鎮痛剤)の選択・投与	C	279	73.0%	302	73.7%	-0.6%	院長 看護	20%	47%	19%	10%		
162-2	臨時薬剤(鎮痛剤)の変更の提案	E	292	76.4%	319	77.8%	-1.4%	院長 看護	11%	32%	40%	10%	7%	
163-1	臨時薬剤(解熱剤)の選択・投与	C	284	74.3%	305	74.4%	0.0%	院長 看護	20%	47%	18%	10%	5%	
163-2	臨時薬剤(解熱剤)の変更の提案	E	296	77.5%	322	78.5%	-1.0%	院長 看護	10%	34%	37%	11%	7%	
164-1	臨時薬剤(去痰剤(小児))の選択・投与	B2又はC	256	67.0%	263	64.1%	2.9%	院長 看護	27%	39%	18%	12%		
164-2	臨時薬剤(去痰剤(小児))の変更の提案	E	270	70.7%	290	70.7%	-0.1%	院長 看護	15%	28%	39%	12%	5%	
165-1	臨時薬剤(抗けいれん剤(小児))の選択・投与	B2	211	55.2%	213	52.0%	3.3%	院長 看護	41%	28%	16%	13%		
165-2	臨時薬剤(抗けいれん剤(小児))の変更の提案	E	251	65.7%	276	67.3%	-1.6%	院長 看護	21%	20%	41%	12%		
166-1	臨時薬剤(インフルエンザ薬)の選択・投与	B2	240	62.8%	239	58.3%	4.5%	院長 看護	38%	29%	17%	12%		
166-2	臨時薬剤(インフルエンザ薬)の変更の提案	E	266	69.6%	290	70.7%	-1.1%	院長 看護	17%	21%	45%	11%		
167-1	臨時薬剤(外用薬)の選択・使用	C	293	76.7%	296	72.2%	4.5%	院長 看護	16%	48%	20%	11%		
167-2	臨時薬剤(外用薬)の変更の提案	E	291	76.2%	321	78.3%	-2.1%	院長 看護	10%	33%	36%	12%	8%	
168-1	臨時薬剤(創傷被覆材:ドレッシング材)の選択・使用	B2又はC	312	81.7%	347	84.6%	-3.0%	院長 看護	18%	58%	6%	15%		
168-2	臨時薬剤(創傷被覆材:ドレッシング材)の変更の提案	E	324	84.8%	353	86.1%	-1.3%	院長 看護	11%	53%	15%	15%	5%	
169-1	臨時薬剤(睡眠剤)の選択・投与	C	273	71.5%	292	71.2%	0.2%	院長 看護	23%	45%	16%	10%	6%	
169-2	臨時薬剤(睡眠剤)の変更の提案	E	292	76.4%	320	78.0%	-1.6%	院長 看護	12%	30%	40%	11%	8%	
170-1	臨時薬剤(抗精神病薬)の選択・投与	B2又はC	213	55.8%	242	59.0%	-3.3%	院長 看護	39%	32%	15%	10%		
170-2	臨時薬剤(抗精神病薬)の変更の提案	E	261	68.3%	296	72.2%	-3.9%	院長 看護	19%	24%	39%	10%	7%	

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
\*病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長と看護部門長の回答比較)

No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b) <sup>*</sup>	P値 *5% **1%	■ 医師 ■ 看護師 □ 薬剤師 □ 技師職									
			特定看護師による実施 (○か×を記入)						人数	%	人数	%	0%	20%	40%	60%	80%	100%
			可(○) <sup>a</sup>		可(○) <sup>b</sup>													
			人数	%	人数	%												
171-1	臨時薬剤(抗不安薬)の選択・投与	B2又はC	235	61.5%	245	59.8%	1.8%		院長 看護	35%	36%	16%	10%					
171-2	臨時薬剤(抗不安薬)の変更の提案	E	274	71.7%	304	74.1%	-2.4%		院長 看護	17%	25%	40%	10%	7%				
172-1	臨時薬剤(ネブライザーで使用する薬剤)の選択・投与	C	281	73.6%	308	75.1%	-1.6%		院長 看護	20%	55%	10%	11%					
172-2	臨時薬剤(ネブライザーで使用する薬剤)の変更の提案	E	300	78.5%	325	79.3%	-0.7%		院長 看護	10%	37%	32%	14%	7%				
173-1	臨時薬剤(感染徴候時の薬物)の投与	B2又はC	227	59.4%	248	60.5%	-1.1%		院長 看護	41%	32%	12%	13%					
173-2	臨時薬剤(感染徴候時の薬物)の変更の提案	E	269	70.4%	308	75.1%	-4.7%		院長 看護	19%	24%	37%	12%	6%				
174-1	臨時薬剤(抗菌薬)の投与	B2又はC	221	57.9%	258	62.9%	-5.1%		院長 看護	41%	34%	12%	11%					
174-2	臨時薬剤(抗菌薬)の変更の提案	E	267	69.9%	313	76.3%	-6.4%		院長 看護	18%	22%	41%	12%	6%				
175-1	投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の病態に応じた調整	B2又はC	231	60.5%	246	60.0%	0.5%		院長 看護	42%	34%	12%	10%					
175-2	投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の変更の提案	E	280	73.3%	318	77.6%	-4.3%		院長 看護	19%	29%	33%	12%	6%				
176-1	血中濃度モニタリングに対応した抗不整脈剤の使用	D	173	45.3%	159	38.8%	6.5%*		院長 看護	56%	16%	16%	11%					
176-2	血中濃度モニタリングに対応した抗不整脈剤の提案	E	248	64.9%	288	70.2%	-5.3%		院長 看護	23%	19%	42%	11%					
177-1	化学療法副作用出現時の症状緩和の薬剤選択、処置	D	231	60.5%	233	56.8%	3.6%		院長 看護	41%	30%	12%	14%					
177-2	化学療法副作用出現時の症状緩和の薬剤の変更の提案	E	273	71.5%	312	76.1%	-4.6%		院長 看護	17%	25%	37%	14%	6%				
178-1	抗癌剤等の皮下漏出時のステロイド薬の調整・局所注射の実施	B2	174	45.5%	175	42.7%	2.9%		院長 看護	55%	23%	8%	13%					
178-2	抗癌剤等の皮下漏出時のステロイド薬の変更の提案	E	265	69.4%	300	73.2%	-3.8%		院長 看護	21%	26%	32%	14%					
179-1	放射線治療による副作用出現時の外用薬の選択・使用	B2又はC	245	64.1%	280	68.3%	-4.2%		院長 看護	37%	36%	9%	14%					
179-2	放射線治療による副作用出現時の外用薬の変更の提案	E	274	71.7%	307	74.9%	-3.2%		院長 看護	18%	28%	31%	14%	6%				
180-1	副作用症状による薬剤の投与量の調整	C	198	51.8%	229	55.9%	-4.0%		院長 看護	47%	27%	15%	10%					
180-2	副作用症状の確認による薬剤の変更の提案	E	276	72.3%	302	73.7%	-1.4%		院長 看護	17%	25%	40%	12%	5%				
181-1	家族計画(避妊)における低用量ピルの提案	E	293	76.7%	314	76.6%	0.1%		院長 看護	22%	35%	21%	16%	5%				
182	硬膜外チューブからの鎮痛剤の投与、投与量の調整	B2	208	54.5%	210	51.2%	3.2%		院長 看護	48%	35%		13%					
183	自己血糖測定開始の判断	E	282	73.8%	331	80.7%	-6.9%**		院長 看護	33%	44%		15%					
184-1	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用症状に応じたオピオイドの投与量の調整	B2	218	57.1%	253	61.7%	-4.6%		院長 看護	51%	25%	8%	13%					
184-2	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用症状に応じたオピオイドローディングの提案	E	297	77.7%	330	80.5%	-2.7%		院長 看護	20%	27%	32%	14%	6%				
185-1	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用症状に応じた非オピオイド・鎮痛補助薬の提案	B2	220	57.6%	261	63.7%	-6.1%		院長 看護	46%	25%	14%	12%					
185-2	WHO方式がん疼痛治療法等に基づく痛みの強さや副作用症状に応じた非オピオイド・鎮痛補助薬の変更の提案	E	292	76.4%	330	80.5%	-4.0%		院長 看護	19%	27%	34%	13%	6%				

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
\*病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答

「医行為の分類に関するアンケート」結果表(病院長と看護部門長の回答比較)

No.	行為名	評価	病院長		看護部門長		病院長 <sup>a</sup> と看護部門長 <sup>b</sup> の差(a-b)※	P値 *5% **1%	回答者									
			特定看護師による実施 (○か×を記入)						人数	%	人数	%	■ 医師	■ 看護師	□ 薬剤師	▨ 技師職		
			可(○) <sup>a</sup>		可(○) <sup>b</sup>												0%	20%
186-1	がんの転移、浸潤に伴う苦痛症状のための薬剤の選択・投与	B2	239	62.6%	283	69.0%	-6.5%		院長	42%	32%	10%	13%	看護	33%	42%		
186-2	がんの転移、浸潤に伴う苦痛症状のための薬剤の変更の提案	E	292	76.4%	332	81.0%	-4.5%		院長	18%	25%	35%	15%	看護	9%	34%	36%	13%
187	訪問看護の導入の提案	E	330	86.4%	343	83.7%	2.7%		院長	10%	63%	14%	6%	看護	79%	11%		
188	日々の病状、経過の時間をかけた補足説明	E	333	87.2%	347	84.6%	2.5%		院長	10%	65%	15%		看護	7%	76%	11%	
189	リハビリテーション(嚥下、呼吸、運動機能向上等)の提案	E	302	79.1%	305	74.4%	4.7%		院長	5%	20%	53%	10%	看護	24%	54%	6%	10%
190	整形外科領域の補助具の提案	E	285	74.6%	287	70.0%	4.6%		院長	8%	10%	59%	10%	看護	10%	67%	6%	9%
191	運動指導の提案	E	296	77.5%	297	72.4%	5.0%		院長	7%	21%	49%	11%	看護	27%	31%	7%	10%
192	他科への診療依頼	E	310	81.2%	308	75.1%	6.0%*		院長	16%	60%	15%		看護	12%	72%	10%	
193	他科・他院への診療情報提供書作成(紹介および返信)	E	247	64.7%	219	53.4%	11.2%**		院長	38%	26%	12%	14%	看護	45%	22%	12%	13%
194	在宅で終末期ケアを実施してきた患者の死亡確認	B2	220	57.6%	226	55.1%	2.5%		院長	49%	35%	14%		看護	55%	34%	11%	
195	退院サマリーの作成	E	279	73.0%	271	66.1%	6.9%*		院長	29%	38%	10%	14%	看護	28%	44%	9%	14%
196	患者・家族・医療従事者教育	E	339	88.7%	363	88.5%	0.2%		院長	13%	59%	17%	6%	看護	6%	74%	15%	6%
197	食事指導の提案	E	331	86.6%	339	82.7%	4.0%		院長	60%	16%	14%		看護	73%	12%	9%	5%
198	血圧・体温等の身体所見に基づく介護サービス(入浴、リハビリ等)の実施可否の判断	E	316	82.7%	327	79.8%	3.0%		院長	12%	56%	10%	14%	看護	72%	6%	7%	8%
199	家族療法・カウンセリングの依頼	E	335	87.7%	339	82.7%	5.0%*		院長	6%	66%	14%		看護	81%	9%		
200	認知・行動療法の提案	E	327	85.6%	334	81.5%	4.1%*		院長	7%	58%	10%	16%	看護	67%	9%	12%	
201	認知・行動療法の実施・評価の補助	D	331	86.6%	322	78.5%	8.1%**		院長	6%	51%	14%	16%	看護	9%	45%	19%	15%
202	支持的精神療法の実施の提案	E	320	83.8%	331	80.7%	3.0%		院長	10%	58%	17%		看護	7%	65%	5%	13%
203	患者の入院と退院の判断	E	281	73.6%	321	78.3%	-4.7%		院長	25%	56%	11%		看護	14%	65%	11%	6%
1001	熱傷の壊死組織のデブリードマン	B1	157	41.1%	185	45.1%	-4.0%		院長	67%	21%	11%		看護	72%	18%	10%	
1002	腐骨除去	B1	81	21.2%	93	22.7%	-1.5%		院長	82%	8%	9%		看護	89%	6%	5%	
1003	エスマルヒ、タニケットによる止血処置の実施	C	272	71.2%	280	68.3%	2.9%		院長	35%	48%	14%		看護	34%	53%	11%	
1004	血管結紮による止血	B1又はB2	104	27.2%	103	25.1%	2.1%		院長	79%	10%	10%		看護	86%	7%	7%	
1005-1	臨時薬剤(抗いれん剤(成人))の選択・投与	B2	175	45.8%	218	53.2%	-7.4%*		院長	52%	27%	8%	12%	看護	48%	32%	8%	10%
1005-2	臨時薬剤(抗いれん剤(成人))の変更の提案	E	260	68.1%	290	70.7%	-2.7%		院長	23%	25%	36%	11%	看護	17%	26%	42%	10%
1006	在宅療養者の病状把握のための検体検査の項目・実施時期の判断	B2	294	77.0%	322	78.5%	-1.6%		院長	27%	51%	16%		看護	25%	57%	14%	

a 病院長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合; b 看護部門長が「特定看護師が医師の包括的指示のもとに実施してもよい(可)」と回答した割合  
※病院長(a)と看護部門長(b)の「実施してもよい」と回答した割合の差(a-b); 正:病院長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答、負(-):看護部門長の方が「実施してもよい(可)」と多く回答